大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可　（日刊）三十日發行

夕刊
新京日日新聞
定價 一箇月 金八十錢 / 郵稅 一箇月 金十五錢 / 新京日本橋通 新京日日新聞社 / 發行人 編輯人 印刷人

弗價反騰で爲替市場軟化
對米廿六弗臺に陷落

（東京二十九日發國通）二十九日の東京爲替市場は同日入電の弗價反騰のため急激に軟化した即ち米國國務

＝次官＝ 補モーレー氏の辭職に伸びブレーンス・トラストの一角が崩れたことが人氣的に同國インフレの行先に暗影を投じたこと及び英蘭銀行總裁ノーマン氏とル大統領の通貨安定に關する會議が開始せられたることなどから弗は對日乘の落調から急反撥した爲め、同日の東京爲替市場は氣配頓に反落し一部外銀筋には對米二十六弗二分の一賣稱へを出すものあり一氣に六弗臺に陷落、一手に期近物廿六弗四分の三、先物同八分の七と隨ひ

＝其後＝ 上海日米最低が寄付二十六弗七十二仙から漸進し引際近くには同九十仙を增し加ふるに輸出ビル多少ながら出廻るに至り、氣配稍引締つて一般レートも二十六弗八分の五乃至四分の三賣二十七弗丁度買と幾分落付を示した午後も變らず

受渡品不足で亂調

（東京廿九日發國通）東京糸商根岸副支配人は二十八日商工省を訪ひ生產費が受渡品不足で非常な波瀾を來して居る實狀を述べ、二十一番手も二十二番手も受渡に擴張して貰ひたいと諒解を求めた、商工省でも之に同意したので東京糸商は近く大阪、名古屋の取引所と協議して業務規定の改正に關する申請書を正式に提出の豫定である

外務異動內定

（東京廿九日發國通）河合ポーランド公使の後任としては帝國聯盟事務局次長伊藤述史氏、伊藤氏の後任にベルギー大使館參事官横山正幸氏が內定した

辭令

（東京二十九日發國通）
對支文化事業部第一課長 三枝茂智
任公使館一等書記官
命ギリシャ在勤
對支文化事業部第二課長 江戸千太郎
命對支文化事業部第一課長
外務事務官 柳澤健
任外務書記官
命對支文化事業部第二課長

アフガニスタン初代の公使に
アグレマン發せらる

（東京二十九日發國通）豫てアフガニスタンから我國に對してサビブラカン氏を初代公使として派遣方を通知しアグレマンを請求中であつたが、右に對し內田外相より二十九日アグレマンを與へる正式回答を發した、仍つてアフガニスタン國公使は愈々今秋着任する運びとなつた

皇軍慰問の野上畫伯
ハルビンへ

（チチハル廿九日發國通）川合玉堂門下の駿足野上天業畫伯は陸軍省新聞班の委囑を受け六、七、八の三ケ月に亙り黑龍江省奧地を旅行脚しつゝ北滿の第一線に活躍する皇軍の將兵を慰問し、未だ餘り知られざる北滿、コロンバイル地方の風景を畫襲に描して居たが、去る廿六、七兩日〇〇司令部の後援で當地に於て個展會を催し、非常な好成績を擧げ廿九日ハルビンに赴いた

尚ほ同畫伯は北滿地方の第一線に來り將兵の依賴に應じ揮毫書を書き與へて慰問した、大興安嶺やコロンバイルを奧深く旅行脚した者は之を以て最初とされて居る

菱刈大將
日系要人と懇談

菱刈大將は二十九日午前十一時大使官邸に遠藤總務廳長、田邊、筑紫兩參議以下日系要人の參集を求め、種々懇談する處あり同十二時卅分頃終了した

これからは貴族院方面へ
首相、會見を希望

（東京廿九日發聯合）協定問題で二黨總裁との會見が濟んだので齋藤首相は近く貴族院方面にも會見希望との說につき、貴族院有力筋では貴院は各派政黨と違ひ主義政策を持つてゐないから協力を求められても誰も責任を以つて答へられない、齋藤首相が貴院に會見を求めらるゝことがあつても協定問題の經過報告をなし諒解を求める程度だらう各會派の交渉委員を集め會見するとも云ふことも考へられるが恐らく近衛侯の歸京を待つて正副議長に會見するのではあるまいが何れにしても儀禮的で政治的には重要な意味はないと觀測されてゐる

著しい增加の
新京訪問の諸團體

賑ふかな國都新京の文[illegible]新京調の調べによると年每に新京を訪れる諸團體の數は著しい增加を示してゐる、即ち本年一月より七月に至る來京團體數は計二百三十九團體で人員二萬七百四十四名である、尚ほ七月中に於ける來京團體數及種別左の如し

種別	團體數	人員
△教育團體	一四	[illegible]
△軍人團體	一	四八〇
△學生團體	四八	一、七三六
△其の他	二	一三四
計	六五	二、五四四

而して右は昨年七月に比し七百五十九名の增加である

北鐵讓渡交渉
ク代表のチブスで再開不能の狀態

（東京廿九日發國通）北鐵讓渡交渉ソ聯代表クヅネツオフ氏は二十八日聖路加病院に入院したがチブスの疑ひあり從つて讓渡交渉も、近く來京のダルイシニコフ氏の着京を待つか、ク氏の快癒を待たねば再開されぬ狀態となつた

日銀週報

（東京廿九日發國通）日銀週報左の如し

兌換券發行高	一、〇四七、六八四
正貨準備	四三五、〇六九
保證內譯	
公債	三〇八、八三五
政府證券	三三、〇〇〇
證券	八五、一三五
手形	三六〇、七三四

爲替市況

（東京廿九日發國通）本日の爲替相場左の如し

對米	廿六弗八分の五賣
	廿六弗四分の三買
對英	一志二片十六分の三賣
	一志二片十六分の五買

滿洲財政の近狀に就て

財政部總務司長　星野直樹

之より簡單に滿洲國の財政の最近の狀況に就て御話申し上げ度いと思ひますが、今日は時間の都合により主として歳入に就て御話申上げ、歳出に就きましては更に適當なる機會に於て御話申上げたいと思ひます

×

先づ第一に大同二年度の歳入豫算の概況を申上げます、大同二年度の歳入豫算は經常部の總額一億三千四百十三萬圓臨時部の總額千七百三萬圓合計一億四千九百十六萬圓になつて居ります、而して之等の收入の中には七百萬圓の昨年度に於ける既定の公債にして未だ募債せざるものを引繼いだものを含んで居りますが、此の外には借入金はありません、從つて本年度の豫算に於ては新規の借入金は一つも致さなかつたので、完全に借入金なしの豫算であつたのであります、而して之等の收入の中主なるものは租稅でありまして、其總額一億八百六十二萬圓、次は官業官產收入その總額千五百三十八萬圓之を併せて一億二千四百萬圓に上つて居ります、其他は國有財產の貸下、拂下による收入、大同元年度の剩餘金、司法收入其他各方面の雜收入より成立つて居ります

×

租稅收入中最も多額なるものは關稅でありましてその總額四千九百七十八萬圓、その次に位するのは鹽稅でありましてその總額二千七十三萬圓を數へて居ります、其他の諸稅は相合して三千八百十一萬圓に上つて居りますが、直接稅と致しましては田賦、即ち日本の地租に當りますものが四百三十五萬圓、營業稅四百六十四萬圓、次に認捐稅と致しましては統稅、之は從來の國內實金を統一したもので日本に於ける消費稅に相當致します、現在卷煙草、セメント綿糸布及小麥粉に之を課して居りますが、之等の稅額合計して千百四萬圓、農產物の市場に出づる時に課しまする出產稅が九百四十五萬圓、貴酒稅即ち煙草酒の稅金三百三萬圓、牲畜稅と申しまして市場に出る家畜に課するもの百四十七萬圓に上つて居ります

×

最後に交通稅に屬するものと致しましては契稅、即ち日本の登錄稅に相當するもの百三十萬圓、印花稅、即日本の印紙稅に相當するもの百六十一萬圓に上つて居ります、此の外多少の租稅はありまするが之等に就ては一々申上げません、更に專賣收入と致しましては吉黑榷運署の益金、即ち鹽の專賣益金が五百萬圓、賣公署益金阿片專賣益金金九百八十萬圓が之等最も重要なるものであります

×

今之等の數字と昨年の豫算の數字とを比較して見まするに、著しく進步發達の跡を觀取することが出來ます、即ち關稅に就て見ますれば昨年度は四千八十九萬圓、今年度は四千九百七十八萬圓約八百八十九萬圓の增收であります、鹽稅は昨年度一千六百八十一萬圓、今年度は二千七十三萬圓、約三百九十二萬圓の之亦增收を見込んであります、其他の諸稅は總額に於て昨年度二千七百十三萬圓、今年度は三千八百十一萬圓、即ち一千九十一萬圓の增收を見込んで居ります

珠玉を碎く

吉井勇　（高根秀浩畫）

黎明小景（七）　（百三）

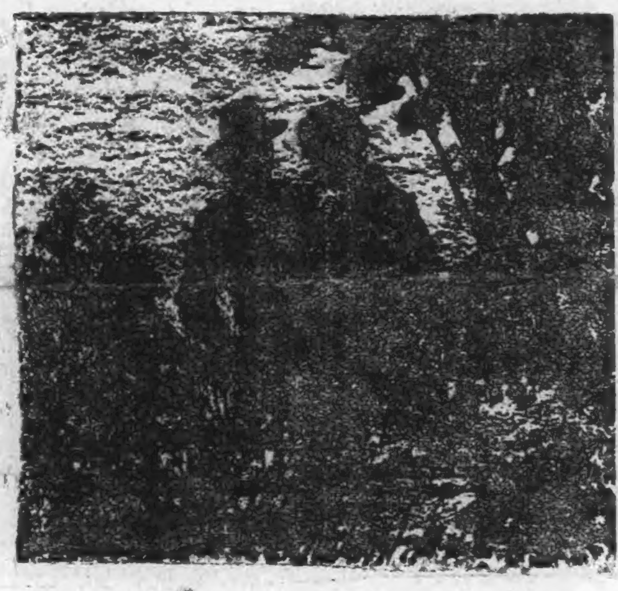
二人はベンチに腰を掛けると、急に歩き疲れてゐる事が解つて、暫くの間は口を利き合ふやうな氣持にもなれなかつた。二人は、默つてぐつたりとしたやうに、ベンチの背に凭れてゐた。が、それもほんの暫くの間だつた。千枝子は先づ、不圖聞えた『松本』といふ名前を聞いて、思はず耳を欹てなければならなかつた。話し聲はこんもりとした躑躅などの植込を隔てたところから聞えて來た。

『それで、何かい、君は置き手紙をして默つて來てしまつたのかい……』

『えゝ、だつてあんまり酷いんですもの……』

『あたし松本さんは、あんなだらしの無い方ぢやあないと思つてゐたんですの』

『ふん……。やつぱり惚れた慾目



でね……』

『いゝえ、さうぢやないわ。だけど何れ、自分の信じてゐた人に裏切られるつて事は寂しいものね』

『しかし、今頃になつてそんなことを寂しいと思ふやうな君でもあるまい』

『いゝえ、ほんとにあたし寂しかつたわ。修養寺から暗い夜道を、たつた一人ではしらせてゐる時の氣持なんて、ほんとに今考へても恐しくなるわ』

『おい、止せよ。そんな話をおれは聞きに來たんぢやあないぜ』

『だけどさ、まあ、この位聞いて吳れたつていゝぢやあないの』

『うん、まあ、仕方がないから聞いてゐるんだがね……。それぢやあ君は默つてからまだ松本に會はないのかい』

『えゝ、會はないわ』

『さうか……』

それつきり暫く話聲が途絶えた。

千枝子には大貫だけは兄のところへ、以前よく遊びに來たことがあつたので、聲を聞いただけでもすぐに解つたが、女の方は誰だかちよつと見當が付かなかつた。

『大變ね、ランデブー……』

妙子は何にも知らないので、くすりと笑ひをこらへるやうにして言つた。

『えゝ、あの男の方は兄のお友達らしいのよ』

『まあ、さう……』

と、向ふの話聲が聞え始めたので、二人は口をつぐんでぢつとそれに聞き入つてゐた。がさこそと風に吹かれて飛ぶ落葉の音が聞えるばかりなので、植込の向ふの話聲ははつきりと手に取るやうに聞えて來た。

『實はね。おれは昨夜松本に會つたんだよ』

『まあ、さう……。人が惡いわね　それを今まで默つてゐるなんて…』

『……あの人何かあたしのことをさう言つてゐて……』

『ほうら……すぐそれだ。君はまだあいつに惚れてゐるね』

『いゝえ、惚れてやしないわ。惚れてやしないけれど……』

『えゝ、惚れてやしないけれど何だい』

『まあ、いゝわ。もうあの人止めませう。それよりもあなたまた近頃あの京子さんと燒木杭ぢやないの』

『京子と……。冗談言つちやいけない。燒木杭にする位なら他の人とするよ』

『他の人つて誰……』

『解つてるぢやないか、この人と……』

大貫は、女の手でも握つたらしかつた。

『憎いわ、そんなにぎゆつと握つちやあ……』

『憎いのはこつちの方だ。しかしダイヤモンドつてものは冷たいもんだなあ。先づ女心のシンボルつてやつかね』

日日案内
三行 一回金五十錢
被履度 一回金三十錢
五行 一回金八十錢
十行 一回金一圓五十錢
姓名在社 一回金十錢增
御申込みは電話三三〇〇番

電話讓 姓名在社

女事務員 採用履歷書持參來談あれ 國都ホテル

女給さん入用本人直接御來談あり度し 齋宴樣橫入（電話四八二〇番） 簡易食堂日ノ本

貸家 事務所商店向大街表通り希望の方電話三七〇四番へ 日本橋通 大和洋行

金銀 潰金 高價買入 東二條通り廿五 橫濱屋質店

將棋 倶樂部開設教授 懇切初心者歡迎 來會御隨意每日 自午前十一時至午後十二時 新京富士町三大吉興通 新京將棋クラブ 電三一五九 三段 宮本金三

貸事務所 電話、机、椅子、事務員ボーイ、食事の設備有り至急御申込あれ 滿鐵病院前 商工パーラー 電話三八二八番

都山流 尺八 指南 初心の方歡迎す 師範 西田方山 東三條通三八謝公館隣

洋帳簿 各種製本專門 三笠町三ノ九 三省堂製本所 電話三三三四番

滿洲國政府公報取扱 東朝、大朝兩新聞社發行物一切 大阪東京朝日新聞販賣所 大滿蒙新聞 朝日舍 栃尾新聞舖 東一條通二二 電話二三四二番

土地 家屋 住宅 結婚 賣買並仲介親切に御紹介致します 紹介處 萬成社 新京室町二丁目一番地 電話四八八四番

質 貸出勉强 保管確實 流質品安賣 三笠町三ノ二七（東三條通筋） 第七博多屋

年一回の大奉仕!!
自八月三十日 至九月八日 十日間
本場臺灣（タイワン）サンゴ加工實演大特賣デー
總數壹千點餘を陳列し加工實演を御目にかけて然も產地の御値にて提供致して居りますきつと御好のものが御手に入ります、是非此好機を御見逃しなく御來店を御待ちして居ります
基隆 岩田サンゴ店出張
金泰洋行

改築御披露
安價と美味……そして氣持よき 皆樣の銀水
自八月三十一日 至九月四日 五日間 特別奉仕二割引
御宴會用に…… 御家族連に…… 御懇親用に…… 御利用御待ち申上げて居ります
月桂冠改名 御料理食道樂 銀水 曙町四丁目 電三七六一

荒木陸相の獅子吼を聽け!!
オールトーキー 非常時日本 全十二卷
余興映畫 漫畫トーキー 空の桃太郎 オールトーキー 戰友 サウンド版 虹晴
入場料 大人六十錢 學生軍人四十錢 小人二十錢
長春座

株式會社 正隆銀行 本店大連

工加灰洋・事工生衛・道水・房煖
賣販造製材建・事工帶附他其
工事請負 吉備洋行 電話二二八三番・工場二七六〇番

敦化圖們間鐵道營業開始公告

大同二年九月一日より敦化圖們間鐵道の旅客手荷物及貨物の運輸營業を開始致します
敦化圖們間主要旅客列車の運輸時刻は次の通りであります

上り

列車番號	等級	圖們發	延吉着	朝陽川着	老頭溝着	明月溝着	敦化着
普通第七二列車	二、三等	九、一〇	一一、〇三	一一、三四	一二、三九	一四、一一	一七、三〇

下り

列車番號	等級	敦化發	明月溝着	老頭溝着	朝陽川着	延吉着	圖們着
普通第七一列車	二、三等	六、三〇	九、三二	一一、〇〇	一一、五〇	一二、三〇	一四、一九

上記列車の外老頭溝－延吉間及延吉－朝陽川間に三等輕油動車を各二往復運輸致します
其の他詳細は最寄驛、各鐵路局又は當總局運輸處に御問合せ下さい
大同二年八月廿八日
鐵路總局

各方面の猛反對で 學良召還斷念す
東北軍の新疆移駐を計畫
果然問題重大化

（北平二十九日發國通）蔣介石が學良を歐洲より召還せんとしつつあつたことは既報の如くであるが

＝其後＝ 信ずべき支那側に達した確報によれば、學良の歸國許可問題に對しては

一、汪精衛が職を賭しても反對すると頑張り居ること

二、胡漢民、陳濟棠等の西南派が絕對反對を表明せること

三、學良の歸國は切角好轉せる日支關係に暗影を投ずるとの故を以て國府部內一般の反對が多いこと

等々の拔差しならぬ障碍あり若しこれ等の反對を押切つて學良を召還するに於ては內政上の紛糾を招ぐは明かなので蔣は學良の召還を斷念し學良の

＝代理＝ として于學忠を起用し以て東北軍の新疆省移駐を面眼的に行はしむるに方針を變更し學良に其旨打電したとの事である。右に對し在北平の東北軍將領は頗る狼狽且つ不滿の態で目下南方に在る于學忠に對して

一、東北軍の團結を乘すが如き中央の命令は接受すべからず

二、學良の歸國は是非實現せしむる樣努力すべし

との激勵電を發すると共に、東北軍將領の連名を以て直接蔣介石に對し東北軍の駐屯地問題に關し新疆

＝移駐＝ 以外の方法を考慮されたしとの嘆願電報を發したと信ぜられてゐる、于學忠の平津歸還と共に東北軍將領會議が開かるゝ筈で東北處置問題は益々重大化して來た（寫眞は張學良）

非常時認識
親米派宋子文を 行政院長に
親日派黃郛を外交部長に
國民政府の大改造

（北平二十九日發國通）信ずべき筋への情報によれば、蔣介石は近く召集さるべき第五次全體會議に於て日支停戰協定成立後の日支關係の變化、米支棉麥借款の

＝成立＝ 其他大勢に順應するため國民政府の大改造を斷行し軍容を一新するの決意をなし宋子文の歸國を待つて之が商量を爲すことゝなつてゐるが現在蔣介石の腹案として傳へられてゐる處によると國民政府主席林森を勇退せしめ左の異動を行ふ豫定であると言はれてゐる、即ち行政院長汪精衛を國府主席に、行政院副院長兼財政部長、宋子文を行政院長に、行政院駐平政務

＝整理＝ 委員長黃郛を外交部長に爲すもので右の異動は支那も我國に倣つて非常時局を認識し、非常時政府を組織せんとするもので現在の支那は一方に於て英佛を中心とする國際聯盟の意を迎え九國條約をもつて露骨に自國を支援しつつある米國と一致行動すると共に我國に對しては停戰協定此方現れ來つた日支間の良好關係を持續する以外に支那現在の窮境を打開する途なきを悟り親米派宋子文の

＝總理＝ 大臣の下に所謂親日派の黃郛を外交部長として配し以て非常時局乘切りを策せんとするものである何れ宋子文の歸國後協議が行はれ、その結果改造具體案が確定する筈であるが斯る變態政府の實現は我國に執りて重大關係あり成行きは頗る注目されて居る、尙若し右蔣介石の腹案が實現すれば北支政務整理委員長の後任は現在湖北省主席張群が起用される模樣で

＝一方＝ には現在六ヶ師を率ゐて蔣介石の忠實な部下となつて居る前河北省主席商震の登用說も擡頭してゐる（寫眞は宋子文）

察哈爾の軍政に 刷新の光明
中央の强壓奏效

（北平二十九日發國通）馮玉祥下野後宋哲元は北平軍事分會にて大體決定したる整理辦法の腹案を携へて張家口に赴き吉鴻昌、方振武、孫良誠、張礪棠、張人傑、擅自新、劉桂棠等各將領と

＝今後＝ の配駐地、歸屬部署、改編軍費等につき交涉し、其結果方振武、吉鴻昌を除く全部の說得に成功したので中央の腹案に基き各軍を現地に於て整理するに決した、而した吉鴻昌及び方振武は中央の配下に入るを欲せず殊に吉鴻昌の共產軍は何應欽のため解散せらるゝ運命にあるを知つて頑强なる態度を示してゐるので軍事分會では蔣伯誠、侯埜を張家口に派遣し宋哲元を應援せしめ方振武の下野外遊、吉鴻昌軍の實力による解散を

＝速進＝ せしむるに至つた、斯くて今後相當の迂餘曲折はあるべきも馮玉祥の爲に極度に攪亂された察哈爾の軍政は中央側の壓迫により次第に整理の緒に就く光明を認むるに至つた

三派國策
共同協議會か 新內閣の運動か
政友の呼びかけを機に 一部に有力視

（東京廿九日發國通）政友會の民政、國同兩黨への呼びかけを楔機として政、民、國、三派の國策共同協議會、或は政黨聯立擧國一致內閣運動と云ふが如き幾多の問題が政局の表面に起伏し來るものとの觀測が一部に有力になつて來た

政友提示の國策 各方面で不評

（東京二十九日發國通）政友會の提示した國策は各方面とも好評を博してゐない、卽ち民政黨では政策內容が極めて抽象的で賛否の意志表示をする必要がないから政友代表の訪問を受けても說明を聞くだけに止め、此際深く取合はぬ方針を執りつつあり、國同では政友の政策は到底容れ難い旣成政黨は解消せよとの態度を執つてゐる、貴族院方面では鳴物入りで騷いだ程の政策でもないと言ひ、民政、國同兩黨はこれを鵜呑みに受け入れることは出來ないとの觀測をなし、陸軍側では鈴木總裁が今更抽象的意見を提示しても批判を下す價値もない、政黨に對する世間の批判が如何にあるかは旣に充分悟つてよい時分だから此の非常時局を認識して居るなら鈴木總裁等が抽象論を繰返へさず裏裸で內閣をしてごしごし國策を斷行せしめたら良いではないかとの意見を持して居る

閣議で報告 諒解を求む

（東京二十九日發國通）齋藤首相は二十九日の閣議に於て鈴木、若槻、安達三總裁訪問の事情、鈴木總裁の來訪、政友會から覺書提示等に關し左の如く報告諒解を求めた

政友會ではこの覺書の方針で政策を實行されたい、又政府で案を作る場合には此の趣旨を取入れ具體案作成する樣考慮されたいとの希望があつたが、自分は該案の趣旨は政府としても大体考へてゐる事柄故、政府各機關に諮つた上でやつて行く考へであると傳へておいたが、閣僚諸公の諒解を願ひたい

と釋言承認を求め閣僚も異議なく之を承認した

抽象論では 誰の考も同じ
荒木陸相は語る

（東京廿九日發國通）政友會の所謂大政綱に關し荒木陸相は左の如く語る

謄寫版に刷つたのを貰つただけで閣議で誰からも一言の發言がなかつた、この非常時に處して如何なる政綱を樹つべきかの抽象論に於て誰の考へも大した相違はない、要は精神と具體案の問題で從つて此の政策なるものに對しては政策よりも末尾に附してある註釋の方が注目すべき重點ではないか、尙は之に對し改めて政府から回答するといふ事はなく敬意を表し承り置く程度だと思ふ

政友會の兩氏 若槻、安達氏を訪問

（東京廿九日發國通）政友會では鈴木總裁の首相訪問後幹部會を開き次で總務會を開催し、此際、民政、國同兩黨にも呼びかけ諒解を求めるに決定し、島田、山口、兩氏をして若槻、安達兩總裁を夫々訪問せしむることになり島田總務は山口幹事長と共に午後四時若槻總裁代理、松田幹事長を、山口は安達總裁と會見した

宋子文歸國

（上海廿九日發國通）國際經濟會議に支那代表として出席、歐米各國で對支借款に暗躍した財政部長宋子文はプレジデント・ジェファーソン號にて今朝午前九時三十分上海に到着埠頭には出迎えの國民政府要人、各會代表民衆數千、在泊の船舶は一齊に汽笛を鳴し飛行機は低空飛行をなす等盛大を極めた

滿烏數量協定廢棄 通告に對して
烏鐵側から反駁書
滿鐵では直ちに一蹴せん

（ハルビン廿九日發國通）去る八月八日滿鐵より烏蘇里鐵道に對し一九二六年締結せる滿烏數量協定の廢棄通告をなしたるに對し二十八日烏蘇里鐵道は駐哈代表ピーズ氏を通じ滿鐵總裁宛反駁的文書を發した

これは滿鐵の協定廢棄通告が廢棄三ヶ月前になされざりしは協定に違反する故受諾し得ずと云ふものであるが、此の烏鐵の反駁は何等本質的な要素を有するものでなく滿鐵としては、斯かる反駁は一蹴するであらう、又協定廢棄により解消を餘儀なくされてゐるハルビン滿烏共同事務所は九月末までに殘務整理を行つて閉鎖されることになつた

滿洲に於ける 憲兵の活動に就て（下）
關東憲兵隊司令部々員 憲兵中佐 三浦三郎

御承知の日滿軍の飛行機が何者かに燒かれんとし、或は又鐵道線路が爆破せられ、或は重要建物其他に爆彈が投ぜらるゝ等悪辣な謀略は其の數を增加しても決して減じては居りません、其の間に於て我が憲兵隊は絕へずその策謀の中心を探究し之が豫防に任じて居りますが、隱れたる敵の掃滅は之亦非常の困難が伴ふものであります、以上は我滿洲憲兵の行動の一、二の例證を申したに過ぎませんが事變以來學良系並南支那方面よりする反滿抗日運動は今尙ほ其の跡を絕ちません、又北滿に隣するソヴエート聯邦特の魔の手も漸く滿洲國內に侵入し直接間接に滿洲國の建國を阻害せんとするの傾向がないでも御座いません、此の時に方り我皇軍は極端なる分散配置を採り滿洲全域の主要都市並村落等に兵力を配置して治安の徹底的恢復に努力して居りますが然し我皇軍は將來の用兵作戰乃見地からも永く此の分散配置を持續して行く譯には參らないと思ひます、又形の上に現はれたる集團的馬賊匪が漸次減少して來ました關係上地方治安の中心は逐次我憲兵隊の活動に俟つこと最も多きに立到つて來たのであります皆さん！凡ゆる建國の初めには各種の危險が起ります、創業の極端には凡有衝突が惹起されます、文化發展の途上には思想的の內訌が起ることは社會進化上已むを得ない現象であります

×

今や滿洲國は圓滿なる發達を遂げつつありますことは誠に喜ばしき事ではありますが仔細に內部を觀察致しますと尙々各種の事象が演出せられて居るのでありまして即ち例を擧げて申しますれば日滿要人に對しまする忌むべき各種の策動の如き又鐵道、交通、通信機關の破壞及滿抗日結社の擡頭の如き皆之であります、尙之に加ふるに諸外國の謀略並に諜報機關の活動等が加はることを想像致します時に滿洲國の將來は治安上尙々警戒を要し相當の努力と苦心とを必要とするものがあると思ひます、然るに我在滿憲兵はその兵力こそ微弱なれど憲兵隊司令官以下全員に此の重大なる任務を自覺し又崇高なる使命に基き寒暑を厭はず日夜孜々として活動致して居るのであります。私は此の默々吸々として活動して居りまする滿洲憲兵下士の勞苦に對しまして其の上に立つ者として常に感謝して居る次第であります

滿洲憲兵は事變前僅か二百名足らずの兵力でありまして當時は主として關東州及長春以南の滿鐵附屬地に配置してありましたが今次事變以來其の兵力は增加に增加し又其配置上に於きましては北は滿洲里黑河東はポグラニーチナヤ南は萬里の長城線を超えて一時遠く關內へも派遣せられまして今日では全滿洲各地主要都市到る處に憲兵の形影を見ない處はない樣になりました

×

尙在滿洲憲兵の業務は內地の憲兵と異りまして俗に軍令憲兵と申しまして軍事一般の警察の外、國內保安の大責任を有して居るのであります從つて現在滿洲にある憲兵は在滿日本警察官を區處統制し、滿洲國線路巡察を指揮し且又事實上滿洲國警察機關を援助指導して他の軍隊と相携へ治安恢復の大方針に向ひ日夜邁進努力してゐるのであります殊に我々憲兵隊として注意して居りますことは、吾々は我國軍に從ひ且亦滿洲國建設の大精神に基き日滿人を保護指導し正義の大旆下に協和の實を擧ぐることであります

×

即ち愛護すべき日滿人は仁愛の精神に依りて之を愛護して參ります

又訊すべき者は假令日本人たりとも之を矯正するに躊躇することなく「破邪顯正」の實を擧げて居ります、尙軍司令官より訓示にもる「憲兵は日滿人の仰ぎて社會の守護神として尊敬せらるべし」と常に敎へられて居りますから私共は眞に我皇道の示す所に從ひ東亞和平の爲に己を空しくして何れも眞劍に働いて居るのであります

×

以上甚だ簡單ではありますが滿洲に於ける我憲兵の行動に就きまして若干の例證を揭げてお話致しました、銃後の皆樣何卒我在滿憲兵の勵行動並に此涙ぐましき活動に對し深き御理解下されんことを御願ひ申します、最後に私は茲に戰場にて倒れた多くの戰友諸士の英靈を弔ふと共に銃後の皆樣の平素の御後援と御同情に對し厚く厚く感謝の意を表する次第であります

△△△△△在留民保護に △△△△△我軍艦延平へ
福建省共產軍猖獗

（東京廿九日發國通）福建省延平を包圍して居た共產軍は二十七日終に延平を占領し、福州總領事より馬公要港部司令官宛居留民保護のため至急軍艦派遣方を要請し來たので同司令官は軍艦五十鈴、驅逐艦吳竹を急派した、此等の諸艦は何れも二十九日中に馬尾に到着の筈

人事往來

▲中山大佐（步兵第〇〇隊長）三十日午前八時四十分ハルビンへ

▲張文鐸氏（黑省警備司令）同上

▲上原少佐（奉天操區司令官）三十日午前九時奉天へ

▲坂本大佐（憲兵隊司令部）同上

▲渡邊大佐（野砲第〇〇隊長）二十九日午後三時二十五分來京

▲重田中佐（野砲第〇〇隊附）同上

▲大津中佐（電信第〇〇隊長）二十九日午後七時五十分來京

▲種村中佐（步兵第〇〇隊附）同上

團体

▲愛知縣知多郡小學校長團三十二名三十日午前六時四十分來京吉林往復

▲朝鮮安洲視察團十三名三十日午後三時二十五分來京

▲門司商工會議所團六名三十日午前六時四十分來京

▲同志社大學生十一名三十日午後四時來京同四時三十分大連へ

▲愛媛縣會議員團八名三十日午後三時二十五分來京

▲大阪府立農學生五十名三十日午前六時四十分來京

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替

倫敦銀塊	一八片〇〇分〇
同　遠限	一八片八分一
紐育銀塊	[illegible]
孟買銀塊	[illegible]
米英爲替	[illegible]
米日爲替	[illegible]
米支爲替	[illegible]
スチール株	[illegible]
アナゴンダ株	[illegible]

▲棉花

●米棉	
現物	[illegible]
十月限	[illegible]
十二月限	[illegible]
一月限	[illegible]
三月限	[illegible]
五月限	[illegible]
七月限	[illegible]

▲上海標金

昨止	[illegible]
高値	[illegible]
安値	[illegible]
本寄	[illegible]
步値	[illegible]

▲上海日本向

第一回	[illegible]
第二回	[illegible]
第三回	[illegible]

▲上海倫敦向

賣値	[illegible]
買値	[illegible]

▲上海紐育向

賣値	[illegible]
買値	[illegible]

▲大連金鈔票

現物	[illegible]
九月三日限	[illegible]
寄付	[illegible]
步値	[illegible]

▲大連上海向

引値	[illegible]
高値	[illegible]
安値	[illegible]
出來高	[illegible]

▲大連煙台向 [illegible]

▲阪神日米爲替

第一回	[illegible]
第二回	[illegible]

▲大連株式

五品	[illegible]
豆新	[illegible]
錢鈔	[illegible]

▲大阪三品

當限	[illegible]
九月限	[illegible]
十月限	[illegible]

各地市場

十一月限	[illegible]
十二月限	[illegible]
一月限	[illegible]
先限	[illegible]

▲大阪株式 大株新、大株、同短期 [illegible]

▲大阪棉花 [illegible]

▲大阪期米 當限、先限 [illegible]

▲橫濱生糸 當限、中限、先限 [illegible]

▲仁川期米 現物、當限、先限 [illegible]

▲神戶豆粕 當限、中限、先限、十一月限、十二月限 [illegible]

新京市況

	現物	出來
特產	[illegible]	[illegible]
大豆	[illegible]	[illegible]
高粱	[illegible]	[illegible]
包米	[illegible]	[illegible]
大豆先	[illegible]	[illegible]
十一月附寄	[illegible]	[illegible]
引錢	[illegible]	[illegible]
鈔票對金票	[illegible]	[illegible]
現大洋對金票	[illegible]	[illegible]
國幣對金票	[illegible]	[illegible]
大洋對鈔票	[illegible]	[illegible]

監督職員急募

各地業務開拓擴張の爲新人紳士を募る

此の機を逸せず有爲衛に燃ゆる自信者論堂にて飛躍せんとする志强固の理智者急ぎ集れ

●生活の保證は確定支給にて

●入社條件具備せば特に優遇す
（但し宇内まで內地人に限る）

●自午前八時 至午後四時
（履歷書持參來談あれ）

八月三十日

大正生命新京支部
新京ビル三階三八號
電話三二六七番

集れ!!

首山堡占領の當日

卅一日午後五時

日淸日露の從軍者

會　西公園誠忠碑前

會費　壹圓

申込所　吉野町一ノ一三　電話三七二八

昔を偲び一夕を互に語らう

新京長勇會

故坂田大佐追悼會の節は御參拜下され忝なく謹みて御禮申上候

八月二十九日

關東軍司令部第四課
新京日本記者協會

よい菓子を安心して買へる店

三人組强盜押入り
邦人大工に斬付く
重傷の被害者全く生命危篤
三宅牧場附近で

二十九日午後十時頃附屬地外大房身（三宅牧場北方約二町新ゴルフ場附近）の建築小屋へ三人組の鋭利なる兇器所持の强盜侵入し來り折から就寢中の福昌公司使用大工相磯光太郎氏（四一）及苦力一名に金錢を强要したが相磯氏がこれに應ぜぬ爲件の强盜は矢庭に所持の兇器を以つて頭部四ケ所に切り付け瀕死の重傷を負はせて逃走一物をも取り得ず、賊は更に附近のゴルフ場番人小笠原某氏方へ侵入せんと窓硝子を破壞中小笠原氏が發見、所持の獵銃を以つて威嚇發砲したので賊は何れへかに逃走した、急報に接した新京署より池水、谷口兩刑事、領事館警察署より今江警部現場に急行取調を行つたが被害者重傷の爲何等の有効なる手懸を得ず引上げた、兩署に於ては目下犯人嚴探中である、なほ重傷を負つた相磯氏は直に滿鐵病院に入院應急手當を施したが生命危篤である

富源の熱河へ、熱河へ
目覺しい錦州
その發展振りに着目して
各經濟機關進出す

【奉天二十九日發國通】日滿聯合軍熱河聖戰以來錦州の發展は日と共に目覺しい發展を續けてゐるが、錦州は熱河の門戶のみならず內外蒙古經濟の中心地で熱河省內の鐵道交通網の完成と共に著しく

＝活氣＝を呈し、從來平津方面より輸入された物資も滿洲國承認後關稅障壁が設けられ一割乃至二割の輸入稅が課せられる關係上自然平津の繁榮が錦州に移動せざるを得ず、加ふるに北票始め熱河各地に埋藏されてゐる石炭による工業動力も亦豐富で商業的にも充分なる發展を豫想され、遼西方面に奬勵されてゐる棉花も近き將來相當發展の餘地ある奧地より送り出される毛皮、毛類も交通網の完成により益々其數を增し來れる傾向にあり今後北滿の

＝治安＝恢復と熱河省內交通網の完成により錦州が遼西工業都市の中心として君臨するのも近き將來と見られ在滿各經濟機關の錦州進出は早くも開始されんとしてゐる

ナチスの瑞西侵害
重大抗議提出

【パーシエル二十八日發國通】最近獨逸、瑞西國境でナチスが暴威を逞ふして屢々瑞境に於ける瑞西の權益を侵害せられるので瑞西政府は二十八日獨逸政府に對し重大抗議を提出した

凌源、承德間
バス七台增加
利用者多く大繁昌

【奉天廿九日發國通】奉山鐵路の北票、承德間バス營業はその後の成績良好で現在五十五臺を運行しつゝあるが利用者相當多數に上り車輛の不足を來しつゝあるので、今回シボレー三十三年型十二人乘七臺を購入、當地總局に於て組立中の處作業終了したので昨日試運轉をなしたるに成績良好なので今朝凌源に向け輸送をなす豫定で、右バスは凌源承德間の運行に充當される筈である

吉林大同洋灰公司
愈よ近く設立

日滿合辦の吉林大同洋灰公司の設立計畫は先きに淺野セメント會社副社長淺野有三氏の來吉に依り急速に進展し、旣に工場地となるべきものを永吉縣第二區吉長線哈達灣驛附近を選定し約八千坪を價格一萬二千圓で買收を了へた、尙ほ石炭採取地としては磐石線七間項山を八萬圓で買收し更に粘土地帶は前記哈達灣附近を物色し目下買收手續中である、而して本社假事務所は吉林驛前通りに開設し遲くとも九月下旬迄には事務開始の豫定である、而して工場の建築は明春早々着手の筈である

無許可の寄附金
關係者へ返還

去る六月九日礒水茂雄、澁谷次郎兩氏は長春座に於て素人演藝を開催すと稱し無許可にて寄附金募集中を新京署員に發見され、寄附金は本署保安係に保管中で募集金七十五圓は寄附者に返還する事となつたから九月末迄に印鑑を所持本署で受取られたい、なほ九月中に受取なきものは保安係に於て適當に貧民救濟資金へ繰入れる から御承知 されたい

こ

陸相から首相へ
一大決意を
きのふ內治外交で懇談
奮起を促がす

【東京卅日發國通】荒木陸相は卅日定例閣議後齋藤首相と會見して前回に續き內治外交特に世界經濟會議決裂後の歐米の對日政策殊に某々國の注目を要する對日積極施設等につき軍部に入つて居る情報を基礎に說明の上、帝國は遠からず對外關係で一大決意をなさざるべからざるを述べ且首相の奮起を要請し、尙政友會の五大政策問題につき意見を交換した（寫眞は荒木陸相）

閣僚全員は
異常な眞劍だ
三ケ月後には必ず現れやう
懇談後、陸相語る

【東京三十日發國通】齋藤首相は二十九日午後閣議散會後荒木陸相と會見して同日午前鈴木政友總裁から首相に提示された政友會の五大政策の內容に就き詳細說明、約一時間に亘つて重要懇談を遂げたが陸相は會見後左の如く語つた

鈴木總裁の提示された五大政策の內容に就ては未だ讀んでは居らぬが總選、鈴木、若槻、安達の四氏が此

＝舞臺＝に現はれ鈴木總裁から具体的に政策が提示されたと云ふことは動かすべからざる事實だから結果に於てはどうなるか知らぬが政局の動向に一進展を來したと觀て宜い、今や時局は切迫して總ての行懸を捨てゝ節を洗つて出て來る時ではないか、何れにするも最近に於ける總選を觀ても他の

＝閣僚＝を觀ても此非常時局に處する國策を斷行して行く……して來て何事かやらねばならぬと云ふことは何人も認めて居るのであるから資本家がいけぬ、政黨が惡い、軍部が橫暴だ等と云はずお互に泥試合をやめて內省し

ここに就ても異常の眞劍を帶びて居るから半年後と云はず三ケ月後にははつきりしたものが必ず現はれて來るものと確信して居る

△△△△政局安定
政府來議會
切拔けの腰

【東京卅日發國通】齋藤首相と鈴木、若槻兩總裁との間に滿洲協定問題を議會に少くとも非常時を認識する精神的結合だけは成立するに至つたので政局は目下の處安定したものと觀られ政府は愈々本腰となつて九年度豫算の編成に當り來議會に臨む準備に着手することとなり從つて政府は大體に於て來議會切拔け、確乎たる自信を持つに至つた

新京署の取締りに
横車を押す
首都警察廳の保安科當局
これは困つた問題

最近滿洲國側許可の下に經營中の自動車運輸業者が附屬地內に於ても依然營業を續ける者が激增し來たつたので新京署保安係では附屬地內の營業に對しては關東廳の許可を命じ無許可營業と認め嚴重なる取締を行つて居るが、滿洲國首都警察廳保安科に於てはこれを不當なる取締とし城內方面の內鮮人營業の停止を命ずると意氣込んでゐる、新京署保安係のこの當然なる取締に對して橫車を押す首都警察廳保安科の感情的態度はゆゝしき問題と注目されてゐる

吉海線襲擊は
共匪の一味か
全く計畫的の仕業

旣報、二十八日吉海線朝陽鎭附近を襲擊せる匪賊詳報は次の通りである、同日正午朝陽鎭發吉林行混合列車が双柴河驛の中間に差しかかりし際線路附近に潛伏中の匪賊百餘名が殺到、線路兩側の二百米の高地より一齊射擊を加へ

＝線路＝大釘を除かれ機關車脫線したので同乘の日本兵及軍屬、路警は直ちに應戰激戰一時間餘に及んだが衆寡敵せず步兵上等兵小山隆、吉林憲兵分隊藏工太田潤、目黑、梨本、根原三路警（最近鐵路總局に採用になつたもの）が壯烈なる戰死を遂げ、その間車外に逃れんとした滿人乘客一名射殺數名拉致され方行不明となつた

[illegible]の守備隊長は

＝定刻＝を過ぎるも双柴河驛に列車到着せざるため事故を豫知し直ちに騎兵隊を現場に急行せしめ逃れんとする匪團を追擊激戰の後これに潰滅的打擊を與へたが、右匪團は八月二十八日の中國共產黨記念日を期して各地を騷亂せんとした共匪の一味と見られて居る

十家堡へ
匪賊
警備兵出動で逃走

二十九日午後六時ごろ十家堡三叉河萬保線工區宿舍（滿人保線員一名日本人一名居住へ系統不明の匪賊約四十名襲來急報に接した十家堡驛警備兵〇名は徒步にて現場に急行したこれが爲第四十五列車は樺木林驛に、第三十二列車は十家堡驛に待機せしめ、第三百五十列車の乘客を第三十二列車に收容し第三百五十五列車に警備兵〇名及、十家堡驛長工長を乘車せしめ、應援調査に向つたところ匪賊團は何れにか逃走した後で、彼我共に何等の損害もなかつたが、第四十五、三十二、三百九十、八十九列車は各々三、四十分遲延した

前橋方面で
雷樣大あばれ
群馬縣方面の水害

【前橋廿九日發國通】廿九日夕刻郡馬縣前橋方面は近年稀な大雷雨あり前橋市中に數十ケ所落雷全市暗黑と化し河川氾濫浸水家屋數千に達し被害甚大である

佐鄉屋の
上告公判

【東京二十九日發國通】濱口雄幸氏狙擊犯人佐鄉屋留雄は一、二審共死刑の宣告を受け上告中だが九月二十五日大審院刑事一部泉二裁判長係りで上告第二回公判が開かれる筈である

電信電話
會社披露

日滿合辦電信電話株式會社はいよいよ八月三十一日成立、九月一日から事業開始の運びとなつたので同日午後三時ヤマトホテルで開業披露を行ふ

非常時日本
入場料大引下げ

三十日夜と三十一日晝夜長春座で上場する、荒木陸相の愛國の獅子吼を壯に十萬の延人員最新科學兵器等をとり入れた十二卷のオールトーキーは日本人は是非觀るべく觀らすべきものだと云はれる有名なものであるが上原興行部は多大の犧牲を拂ひ大人入場料一圓の處を六十錢に引下げ、なるべく多數の人に觀て貰ふことにしたと、余興映畫にはサウンド版虹晴、トーキー戰友滑稽トーキー漫畫トーキー空の桃太郎等がある

思出も悼しく
故坂田大佐追悼會
關係者ら多數參拜

故關東軍第四課長坂田大佐の四十九日の追悼會は關東軍司令部第四課新京日本記者協會の主催で二十九日午後五時から新京東本願寺に於て嚴かに執行されたが靈前には滿洲國參議府を始め多數の生造花が家理在家裡から贈られ挽聯を飾り參拜者は關東軍幕僚、大使館員、滿洲國官吏及各團体代表在京新聞記者等引も切らず、中にも在家裡教徒多數の參拜は衆目を惹き盛會裡に午後六時終了した、尙主催者は遺族に盛儀の模樣を電報で知らせ寫眞を撮影して送る手配をした

巖谷小波氏
危篤に陷る

【東京廿九日發國通】童話作家として有名な巖谷小波氏は六月末廣島講演旅行中發病し其後經過よく歸京したが最近病勢俄然惡化し再度腹部を切開したが老體のため經過惡く昨日危篤に陷つた

全日本學生
庭球選手權
山岸君が獲得

【東京二十九日發國通】全日本學生庭球選手權は慶應の山岸君が慶應西村君を破つて遂に獲得した

江防艦隊
歸航

【ハルビン廿九日發國通】虎林地方の匪賊討伐の目的を達した滿洲國江防艦隊は一團の警備兵を殘して虎林より歸航中であるが、二十七日團山子に到着、二十八日朝出航して歸航を急ぐ筈である

長春座問題
全く圓滿解決
保安係當局の斡旋で

長春座問題につき別項の如く懇談の結果、九、十の二ケ月は從前通り堀川氏經營し、十一月は關係興行主に無料で貸與し、十二月一日から暖房の設備にかゝり出來次第、會社側の經營に歸することゝして前問題もこゝに全く圓滿解決した

長春座問題
懇談

新京署保安係に於ては曙光を認めた長春座問題を圓滿解決すべく卅日午後十一時半より會社側宇野、丸山兩氏及堀川氏の出頭を求め前後策に付懇談した、なほ午後一時より興行主松下、森、上原、松浦の諸氏との談合をも行つた

故青木參事
記念塔を建立

【ハルビン廿九日發國通】滿洲國民政部宣撫員青木勇次郎氏は昨年八月二十八日松花江下流の木蘭縣に於て紅槍會匪の爲に殺害された、去る二十八日は一周年に當るので木蘭縣民は殉職一周年追悼會を盛大に擧行するところあつた、尙木蘭縣商務會、農務會聯合會は青木參事の殉職記念塔を建立する事となつた

新京惜敗
對龍鐵第一回戰

3—1

對滿洲國野球戰に引き續きオール新京對龍鐵第一回戰は二十九日午後四時より新京グラウンドにて球審赤木氏、壘審元宗、龍鐵先攻で開始されたが接戰の末遂に3對1でオール新京は惜敗した、閉戰五時四十分メムバーその他左の如し

新京	
(右)	川田
(左)	杉田
(中)	淺香
(三)	小野
(捕)	古賀
(一)	川上
(二)	田中
(遊)	藤戸
(投)	高橋

4 2 4 0 1 3 1 31（犠打、四死球、三振、盗壘、安打、得點、打數）

龍鐵	
(左)	白石
(二)	佐藤
(一)	平井
(中)	藤井
(右)	安田
(三)	久慈
(捕)	玉木
(遊)	麻生
(投)	筒井

4 2 2 1 1 8 3 33（犠打、四死球、三振、盗壘、本壘打、安打、得點、打數）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
龍鐵	0	0	0	0	2	0	0	0	1	3
新京	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1

けふの銀相場

鈔票對金票	一〇九二〇
現大洋對金票	一〇三四〇
國幣對金票	一〇三〇〇
大洋對鈔票	九四六〇

目醒しき國都新京の發展と皆様を御慕ひ申上げて遙々博多から樂しい夢を抱いて參りました
どうぞ宜敷御願ひ致します未熟者でございます
幾重にも皆様の御最負と御引立を御願ひ申上げます

御挨拶

小照　三次
乙丸　三すじ
お染　千代子
久松　茶目丸
文子　久米次
由太郎　静香
町子　清香
音丸

毎度御最負を辱ふし難有御願申上候
かねてより藝妓の手不足を感し居候處早秋の佳日に博多より若手揃ひの藝妓多數を迎へ申候
皆様御來遊を待上候

新京城内大馬路三馬路
料亭　一樂
電話二七三〇番

新京ベルトライン市場内

慶安異聞 艶魔地獄

（淺上演化）玉水三郎　（畫）長谷川小信

曰く窓（二）（二十三）

謀叛者の青山主膳の平生から考へると、自分が思つた女なら、況して奉公人の事故、引捕へて聴かぬから心に從へといひさうなものだが、流石には意外の初心。四十になつても妻を迎へずにゐる位だから、朝夕顔を見るお菊だが、一寸手が出せない。

お菊の方では、唯一筋に自分は奴奉公人の娘として、奴奉公人の身の上を忘れず、決して殿樣お目通りへは出まいと決心してゐる。

けれども廣いやうでも狭い旗本屋敷、朝夕の食事に膳の持運びをする。給仕は古參の腰元梅野が勤めてゐるけれども、ツイ襖の外や、唯一つ隔てゝ主膳の目に、朝夕となくお菊の姿が映る。

「アヽ美しいものだ、梅野などゝは全く天地の差。何とかして予が寵愛したいものだ」

公用人相川忠太夫は、斯う思つてゐる主人の心を知つてゐながら、何故か躊躇して取持たうとしない。一旦は是非此女をと、同心大瀧道十郎に相談した事もあるに、昨今は全く忘れたやうな顔をしてゐる。

主膳も今更忠太夫に、お菊の事も言へず、之もヂツト辛抱する外はない。

「オヽさうだ。當方から慈み憐をかけたならば、お菊も木竹の身ではあるまい。自然予を慕ひ來るであらう」

比較的氣を長く持つた主膳、それからは何彼と情をかける。

「菊、左樣に襖の外にのみ居らんで可い。予が居室へ入つて差支へない。今日は到來した菓子がある。部屋へ持歸つて味はふが可い」

未だ手も附けない膳部のまゝの菓子折を其儘下げてやる。

「菊、着古しの着入丈、予が下着であるに依つて、女に着られぬ事もあるまい。下げ遣すから襟間着にでもせよ」

白紗二重の肌着などは女の嫌な間に合ふと思ふから、まだ生新しいのを、ポン〳〵下げて了ふ。

お菊は主人の膳に一物ある事を知らないから、

「アヽ―勿體い事だ、殿樣のお優しいお氣附き、勿體ない」

主人青山主膳を、蔭で拜んでゐる。

彼是する中に足かけ二年奉公した。或日の事お菊は唯一人、長家門の空いた八疊の室へ、久し振りで掃除がてら、片附け物に行つた。

「マア一寸忘れてゐる間に、埃だらけになつて了つた。ほんに家といふものは、人が住まぬと自然荒れ果てるもの。ドレ〳〵奇麗にして置きませう」

物置のやうに家具、不要の諸道具を置いてあるのを、一品々々整理して、邪魔をかけたり掃いたりすつかり掃除が濟んだので、思はず明け放つて置いた曰く窓から、戸外の人通りを眺めた。

「アヽ家の中許りに籠つてゐるのも、もう半歳の上になる。それにつけても耳人三平殿や我子の十松は今頃何うしてゐる事やら。巣山町の家の屋敷を開いて、定めし吃驚した事であらう……片時忘れぬ耳人と可愛い我子……アヽ何とかして一目なりとも會ひたいもの」

思ひは同じ小嶋三平、大小捨てゝ槇木屋の手間取り職。主人であり兄である高坂甚内は、謀叛人だ金藏破りだと言はれ、妻お菊や其妹お八重は、叛逆者の眷となつて、肩身を狹く暮らしてゐる事であらう。お母ちゃん〳〵と強請む十松にお菊の顔を見せてやりたいが、折角耳人や子に關ひをかけまいとするお菊の厚意を無にする事はならぬ……オヽ此處は番町青山樣のお邸……此内に戀しの妻は奴奉公人……。

丁度其時は番町平河天神の月祭、縁日商ひに植木を運び、まだ日の暮るに間があるので、十松を背負つて、曰く窓の下まで來た。

八月三十一日 木曜 舊七月十一日 巳 二十九日 大安 九日 收 斗宿

●一白の人 意志堅固に障壁を突破して良運たるべき日 辰と巳と癸が吉
●二黑の人 意氣軒昂にして撓まず初志の貫徹に努めよ 乙と丙と丁が吉
●三碧の人 精根盡きて不利に陷らんとす元氣增進に吉 乙と庚と壬が吉
●四綠の人 他の輕蔑を受くるも念頭に置かず分を守れ 庚と壬と癸が吉
●五黃の人 大事を避けんとせば小事にても心を許すな 甲と乙と丙が吉
●六白の人 物事捗らぬさて急ぐな晩成の樂しみを待て 丙と丁と丑が吉
●七赤の人 人言を輕んじ長上を蔑にすれば破滅を來す 乙と丑と寅が吉
●八白の人 他の拘束ありさも反抗するな希望終に成る 甲と丙と丁が吉
●九紫の人 人の依頼を受けて身の詰りさなることあり 丁と申と戌が吉

大阪商船出帆

門司、神戸（大阪）行
×三等船客設備船（午前十時大連出帆）

香港丸	八月卅一日
うすりい丸	九月二日
ばいかる丸	九月四日
×しあとる丸	九月五日
亞米利加丸	九月六日
うらる丸	九月七日
はるびん丸	九月九日
×たこま丸	九月十日

●切符發賣所 滿鐵沿線主要各驛及各地ジヤパンツーリストビユーロー案内所
船車連絡切符（往復切符ハ汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ケ月）
大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符ハ復路運賃一割引通用期間三ケ月）
●專屬荷扱所 各地國際運輸會社支店
大阪商船株式會社 大連支店 電話四一三七番
奉天出張所電話四〇八九番
新京出張所電話二〇六二番

食道樂 千鳥 電二〇三八

開催日
八月 廿六日（土）廿七日（日）廿八日（月）
九月 一日（金）二日（土）三日（日）
毎日午前十時開始
雨天順延
常盤橋 甘井子 錦州 旅順 ヨリ星ケ浦競馬場マデ乘合自動車ノ割引アリ

秋季大競馬
勝馬投票券 單勝式 各金五圓 複勝式 金廿圓
景品附入場券 金一圓（毎日各競走毎ニ發賣）
社團法人 大競馬倶樂部 電三二五三番

日本橋通り
㋐ みしまや呉服店
電話二一五三五番

建築用タイル、高級美術タイル、ルーフイング、フエルト、ピツチ、衛生陶器、鉛管、鉛板煖房器具並材料、アスベスト、各種保溫劑角叉、石灰、フサ類、スタツコ、ギブス、色土、黃土、薄黃土、砂、床砂、石膏、葛富久壁、其他左官材料一式
最新式圖案セメントタイル製造
煖房換氣 給排水装置 防水工事 設計並工事請負
新京日本橋通五〇番地
島松商店新京支店
電話長三八五八番 長四七八四番

ミナサンの「キツスイ」の喫茶店

コーヒー	紅茶
みつ豆	アイスクリーム
ジヤムトースト	パン
赤飯	各種ケーキ
迅速出前	

夕……の朝散策の御疲勞に
晝……は御晝食後のレモンテイ
朝……の輕い「トースト」の御食事
江戸前のおしるこ
朝日堂喫茶店

建築の設計と測量は
何でも親切に急いで致します
合資會社 三共建築事務所
建築技師 佐藤武夫
新京三笠町丸新旅館内
電話三九三一番
電話開通

タンゴドーラン
美と魅力の近代化粧料

お天道様に親しんで―
夏の陽に焦けた健康美のお顔は、タンゴドーランのお化粧で、一層見た目にぴち〳〵と、フレッシュで、颯爽とした美しさになります
陽焦けしたお顔にタンゴドーラン
これがまた近代美容法の一つの流行となつてゐます

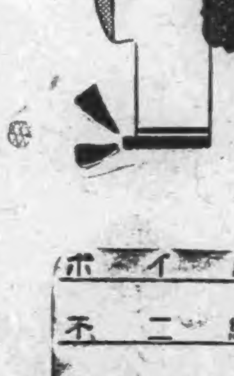
お顔の色に應じ一層美しくする
タンゴドーラン 七色
一般の御婦人には…肌色
色白いお方には…白色（ホワイト）
色蒼いお方には…淡紅色（ピンク）
白くないお方には…早
色着白いお方には…爽
色の赤いお方には…新鮮
尖端的な美容には…明朗
・正價（各色一個）・五〇
圓形タンゴドーラン

宇野達之助商會

改造後の大ホールに是非一度
レストラン箱根 大和通 電話三二二二

新京 石川千代次商釀
電話三四・七八・五七・三〇番

涼味を趁ふて新柄と流行型!!
服の店
婦人服 子供服
十文字屋
電話二七三〇番
ボイル 不二絹 セウロツト クレープデシン



新京日日新聞
發行所 新京日日新聞社

嶄新布地豊富入荷
室町小學校前
井上洋服店
電話三七六四番

政黨聯携に投げられた一石

今後政府へは好意的是々非々
民政、國同とも協調する
政友會の轉向

〔東京卅日發國通〕政府、政友會間の國策協定問題は首相に對する政友會の國策提示によって一段落を告げたが、今後政府に對する政友會の態度は好意的の是々非々となる譯で、政府が實行せんとする國策に就て政府當局より相談がある場合、之に應ずべきは勿論、或は黨の政務調査會で具体的實行方法として決した事柄に就て之を政府當局に提示して實行を援助すると共に民政國同の兩黨に對しても政策提示の趣旨に從ひ其の都度政策の內容を示し協調的態度を持續して行く方針であると

三派提携の成否 俄かに決し兼ねる

〔東京卅日發國通〕政友會が民政、國同に政策大綱を提示したのは政黨連携に一石を投じたものと見られるが、民政側では今度のことを重視せずこし松田氏は若し政友が之を楔機

も屢々會合してゐる事實も窺はれるので此秋の政治季節に兩者の間に新しい狀態が醸成されるものと觀測されてゐる國同でも統制經濟を根本方針とする建前から政策の根本が政友會とは異なる以上

「共同」政務調査を提議しても我黨は到底應じられないと稱してゐる、民政黨の大勢は遂に政友會の誘ひに乘らぬ現狀だから、政友側から連携の相談を持込んで來ても實現性は乏しい現狀だ、しかし民政の內部に於ては連携論者は相當多數あり、政友會の同論者と

「贊成」出來ぬと稱してゐるが政友代表が一昨日安達氏と會見の際政友會が他日政府に反對せざるを得ぬやうな場合を豫想して諒解、民政に諒解を求めることにしたと附言したことは深長な意味を持つものと觀られてゐる

俄かに表明せぬ
國同側の態度

〔東京三十日發國通〕國同の山道氏は安達總裁と政友の兩氏との會見直後安達總裁を訪問、對策協議したが、國同としては政友案を左の如く觀て居る

政友が其案を提示したのは他黨派の檢討を希望するといふ程度に過ぎぬもの故今俄かに贊否の態度を表明の限りではない

民政黨に提示
政友會の政策大綱

〔東京三十日發國通〕政友會の島田、山口兩氏は二十九日午後四時民政黨本部で松田氏と會見、政友側から左の覺書を朗讀して首相に提示せると同樣の政策大綱を提示した

覺書

政友案は時艱打開の最效果的案と確信する何卒御檢討を希望す

松田氏は

御來意の趣諒承したが今直ちに贊否表明は致し難いが

若槻總裁へは直ちに傳達すると答へ斯くて會見十分で政友兩氏は辭去した

此點意味深長
政友會の島田氏ら
安達氏に政策大綱を說明

〔東京卅日發國通〕政友會の島田、山口兩氏は二十九日午後麻布の國同安達總裁邸を訪問して政策大綱を說明提示したが、之に對し安達總裁は「政友會は資本主義の是正を唱へて居られたが如何された か」と問ひ、兩氏は「それは政務調査會で研究中である」と述べ、安達氏は又「非常時對策は一々之に手を觸れて緊急事項はどし〳〵斷行することで、端緒を開くべきもので ある」と述べたが、兩氏は之に對し「至極同感、政友案の最後に政府に向ひ政友をして反對せざるを得ざらしめるやうなことの無いやう、との一言附したのは意味深長で此點味はつて欲しい」と述べ兩氏は五時三十分辭去した

政友會の指示は受けぬ
民政黨對策を協議

〔東京卅日發國通〕政友會の政策提示を受けた民政の松田幹事長は二十九日午後五時若槻總裁を訪問、報告の上對策を協議したが

民政としては獨自の政策有る以上之を本位として調査研究するが當然である、尙政友の政策が鈴氏の總意を反映したものと言つてゐるのは僭越過ぎる、黨として は今俄かに贊否を表明することは出來ぬ、又政友が自黨案を中心に各派共同調査會にどう提議し來るとも民政としては到底應じ得ぬと稱してゐる

授爵說ある松平大使と林權助男

外交官生活を引退し授爵說ある松平大使（上）と辭意を洩らす現式部長官林權助男

林式部長官 辭意を洩らす
後任は松平說有力

〔東京卅日發國通〕式部長官林權助子は健康に適せざるを聞くため、この辭意を洩らしたが、その後任に松平駐英大使推薦されたと傳へられてゐる、尙は外務省ではこの場合松平大使が外交官生活を隱退し、式部官就任に先立ち松平大使の多年の功勞に對し特に授爵を奏請したと、松平駐英大使の後任には永井駐獨大使說が有力で、松平大使の宮內省入りは來春早々と見られてゐる

支那共產軍 福建に進出す
福州、漳州も共に危機

〔東京卅日發國通〕支那共產軍の福建省方面への進出に伴ひ福州も危險に陷り終に軍艦を派遣するに至つた、同方面の狀況に關し廿九日在福州守屋總領事より外務省へ達した報告に依れば左の如くである

福州は玆四、五日中の情勢如何によりて決する程の重大なる形勢にある、福州より一日の行程に在る

「延平」は去る廿一日突如中國共產軍の襲擊を受けたが、その後廿七日夜から廿八日にかけて福州方面も形勢頗る切迫するに至つた、即ち共產軍は先般來連城を占領し次いで歸化を經て延平に追擊、廿八日朝延平は陷落した、共產軍は延平より建寧に向つて追擊福州に向ひつゝある模樣又他方面附近の共產軍は漳平に向つて進軍し同方面も危險である共產軍掃蕩の爲めに福州へ

「福州」防備の餘力を有しない從つて福州を防衛する爲には此際十九路軍以外の軍隊を必要とするが、中央軍としては陳誠軍あるのみだが同軍は由來十九路軍と犬猿の間柄にあり、同方面の情況から福州に出ることは容易でない、同方面の共產軍活動は迅速にして疾風迅雷的行動を爲してゐる、既之が鎭壓は困難である、從つて今のところ福州防衛をなすには尙嚴州附近の戰況が掃蕩軍に有利に

「轉廻」するを待つて十九路軍を福州へ歸還せしむるより外に途がない情況だが、廿九日から今後四、五日間は福州の運命を決する重大な時期であると

滿洲中央銀行の基礎益々固し
上半期純益金五十一萬圓餘
決算案總會で承認

滿洲中央銀行第二回株主總會は三十日午後三時より新京總行に於て開催、財政部より洪財政部次長、星野總務司長、田中管理官列席の上、株主全員出席、榮總裁經濟金融の報告演說をなし次で議事に入り、滿場一致を以て次の本年度上半期決算案を承認した、中央銀行の本期純益金は五十一萬三千二百二十五圓三十六錢にして、創立僅に一年有餘、混沌たる滿洲財界に乘り出し、よく中央銀行としての機能を發揮し、今期の如き好成績を收め得た事は當事者の手腕によるものであると共に、その鞏固なる基礎は益々根强く、全滿金融統制機關としての今後を約束されてゐる

第二期利益金分配

一、國幣六百十二萬零六百九十四圓七角一分整 本期總益金

一、國幣五百六十萬零七千四百六十九圓三角五分整 本期總損金

以上兩項相抵國幣五十一萬三千二百二十五圓三角六分整 本期純益金

又國幣一萬七千八百零八圓六角二分整 前期滾存金

共計、國幣五十三萬一千零三十三圓九角八分整

玆將本期利益金分配如左

一、國幣四萬三千圓整 塡補缺損準備公積金

一、國幣一萬二千圓整 分配紅利平均準備公積金

一、國幣十一萬圓整 特別公積金

一、國幣三萬五千圓整 幹部賞與金

一、國幣二十二萬五千圓整 股東紅利（週年六厘）

一、國幣十萬零六千零三十三圓九角八分 滾存金

第二期末貸借對照表
（大同二年六月三十日）

資產

未收股本	[illegible]
公署欠款	[illegible]
定期放款	[illegible]
活存透支	[illegible]
仲項放款	[illegible]
存放同業	[illegible]
保證支付抵件	[illegible]
未決算項目	[illegible]
有價證券	[illegible]
生金銀	[illegible]
財產項目	[illegible]
現金	[illegible]
合計	[illegible]

負債

股本總額	三〇、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
公積金	[illegible]
紙幣發行額	[illegible]
公署存款	[illegible]
定期存款	[illegible]
活期存款	[illegible]
特別活期存款	[illegible]
通知存款	[illegible]
雜項存款	[illegible]
匯款	[illegible]
借入款	[illegible]
保證ヶ付	[illegible]
未決算項目	[illegible]
前期滾存	[illegible]
本期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

各旗を數區に自治制を布く
興安省の新旗制案

滿洲國地方行政機構整備に關しては省公署機構の整備、新縣制の制定計畫等着々具体案に就き考究されつゝあるがこれら新縣制に併行して研究されつゝあつた興安省地方行政機構々成單位たる旗制改正に就ては先般具体案成り目下法制局に於て新縣制と共に審議されてゐる、新旗制案は各旗を行政單位としてこれを數區に分ち自治制度を施行するもので旣に西分省各旗に於いてはこれを前提として工作を行つてゐる、而して新旗制實施期は新縣制實施と同時期と觀られてゐる

儀我中佐 大黑河視察

〔チチハル卅日發國通〕チチハル特務機關長儀我中佐は卅日午前七時折柄の雨を冒しプスモス飛行機で黑河視察の途に上つた、同方面一帶の國境にソ聯側が進出侵略の折柄同中佐の黑河行は重大視されてゐる

事變記念打合

新京地方事務所では三十日午後一時より來るべき滿洲事變二周年記念行事に付いて打合せを行つた

滿洲電信電話 けふ初の總會
重役その他を決定

來る九月一日より愈々業務開始の運びとなつた滿洲電信電話株式會社創立事務所は今や多忙を極めてゐるが、三十日午前九時半より十一時半に亘り委員會を開催、創立全委員出席の上、三十一日豫定通り新京商業學校に開催される創立總會の下打合せを行つた結果、明日の總會は午前九時より同じく新京商業學校に於て山內委員長をはじめ日滿創立委員其他多數出席の上左の四議案を上程、審議を行ひ更に右は滿洲國政府に申請され認可を得て玆に滿洲電信電話株式會社は正式の成立を見る筈である

創立總會議案

一、會社設立に關する事項の報告の件

二、取締役及び監査役選任の件

三、商法第百三十四條に定めたる事項の調査報告の件

四、取締役及び監査役の報酬及び手當の件

事務所を移轉

創立事務所を新京商業學校內に執つてゐた滿洲電信電話株式會社は九月一日業務開始と共に本社を新京商埠地電話局內に設置することになつた

幹部顏觸れ

三十一日開催の滿洲電信電話株式會社創立總會に於て左の諸氏が取締役に選任される模樣である

取締役　山內靜夫　三田多　井上乙彥　前田直造　西田猪之助

因に總裁には山內氏任命の外副總裁三多氏、總務部長井上氏營業部長前田氏、經理部長西田氏、技術部長は社員中より中田氏が夫々任命されるものと見られてゐる

哈市の電信電話事務

〔ハルビン廿九日發國通〕來る九月一日を期して滿洲電信電話株式會社は愈々業務を開始するに決したがこれが爲め現在のハルビン電話總局及び長途（長距離）電話收發處は交通部の主管から離れて右會社の構成分子として、合体してハルビン中央電話局と改稱され同局長には白錫澤氏が選任されるに決定した模樣である

滿洲商議聯合會
大連商議提案

〔大連三十日發國通〕九月三兩日ハルビンに於て行はれる滿洲商工會議所聯合會第十七回定時總會に提案すべき大連商工會議所の議案は二十九日理事會を開催して協議し役員會の承認を求めて決定されたが右提案は左の如くである

一、滿洲に商工會議所令施行促進に關する件

二、滿洲商工會議所聯合會の常設機關化に伴ふ同規約改正の件

三、滿洲國の關稅制を整理せしめるやうに日本政府を通じて滿洲國政府へ要望の件

四、治外法權撤廢に伴ふ經濟的影響を考慮されたき旨日滿兩當局に陳情するの件

上半期の經過（上）
中銀第二期總會に於ける榮總裁演說概要

本年上半期に於ける世界經濟界の大勢は各國共に不況打開の對策を講じたるに拘らず米國金融恐慌並に金本位停止により其の波動を一層大ならしめ國際協調を目的として開催せられたる倫敦經濟會議も決裂により何等成果を得ず世界を擧げて不安の感を一層深からしめその結果各國の關稅戰爲替管理等を激甚ならしめ、國際經濟政策上に一大變化を見るに至つた、彼の米國に於けるインフレーション政策の如きは注目に値する所である、其の間我國と最も密接の關係にある日本經濟界は大勢上世界の趨勢と其の軌を一にすると雖も機宜の政策により產業貿易共に好轉を示して居ることは我財界に取りても喜ばしき現象と云はねばならぬ

我滿洲國經濟金融狀況を見るに本年に入り北滿地方の兵匪漸く平定を見、續いて熱河省綏定北支停戰のこまあり國內全く治安の回復を見ると共に諸事業漸く活氣を呈し新京の國都建設事業の進捗、奉天に於ける工業地としての諸計畫各省主要道路の開設及鐵道工事の進行等今や國內一齊に新興の氣運澎湃として漲つて居る有樣である

本年上半期中に於ける我國の貿易情況は輸出額國幣二億四千百九十七萬三千餘圓、輸入額二億三千二百四十七萬一千餘圓を算し、輸出超過額八百五十萬一千餘圓を示せり、而して之を前年の其と比するに（前年度は建國匆忙の際とて未だ別統計を得る能はざるを以て前一ヶ年間の輸出額三億八千三百餘萬海關兩輸入額二億一千六百餘萬海關兩より同年上半期に於ける輸出入額を推算比較す）輸出に於ては多少の增加を示せるに過ぎざるも輸入に於ては少なくとも一億圓內外の增加を示せり、而して此の如き輸入の激增は北滿に於ける水害の結果食料品の輸入增加したることも其の一因たるを失はざるも新興滿洲國の新たなる物資の需要に基因する所大なるは勿論である

更に其の內容に就て之を見るに輸出品に於ては大豆を大宗とし、九千五百餘萬圓を算し石炭約三千九百三十餘萬圓、豆油一千百二十四百餘萬圓、豆油一千百二十餘萬圓之に次ぎ輸入品に於ては小麥粉の三千五百八十餘萬圓主位を占め綿織物三千四百五十餘萬圓、鐵類十四百十餘萬圓之に次ぎ車輛、麻袋、砂糖、煙草等の輸入亦相當な數に達して居る

而して產業方面に於ける主要產業たる各種農產物の現況は昨年水害及匪害の爲め作付不可能の所ありて幾分減收を免れざるにも拘らず、全體に於ては本行春耕資金の普及及天候の順調等のため前年に比し二割內外の收穫增加を豫想されて居る　（未完）

公示催告

滿洲國南滿洲鐵道株式會社附屬地新京西四條通假一番地
申立人 長春倉庫運輸株式會社
右法律上代理人取締役 阿川甲一

右申立人ハ左記表示ノ證書ニ付公示催告ノ申立ヲ爲シタルニヨリ其所持人ハ昭和九年三月十五日午前九時迄ニ當館ニ權利ヲ屆出テ且證書ヲ提出スヘシ若シ右期日迄ニ屆出及提出ヲ爲ササルニ於テハ其無効ヲ宣言スルコトアルヘシ

昭和八年八月二十八日
在新京日本帝國總領事館
領事 花輪三次郎

目錄

一、證書ノ種類 倉荷證券

一、證書番號 第五七八一號

一、品名及數量 揮發油二箱入二百個、內取出一百三十七個、現在殘品六十三個

一、價格 金八百三十圓也

一、證券作成年月日 昭和八年六月十二日

一、寄託者 新京日本橋通九十番地 泰利號

一、最後ノ所持人 右寄託者 泰利號

以上

天氣と氣溫

三十日の氣溫 最高 二十三度五 最低 十七度四

三十一日の天氣 南西の風晴れ一時曇り

第二十八期 決算報告書
（自昭和八年二月一日 至昭和八年七月卅一日）

貸借對照表

借方（資產ノ部）

科目	金額
未拂込資本金	二九〇、〇〇〇・〇〇
預金	[illegible]
建物	[illegible]
事務用器具	[illegible]
什器	[illegible]
貯藏品	[illegible]
有價證券	[illegible]
貸付金	[illegible]
假拂金	[illegible]
未收金	[illegible]
立替金	[illegible]
現金	[illegible]
合計	[illegible]

貸方（負債ノ部）

科目	金額
資本金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
建物償却積立金	[illegible]
社員身元保證金	[illegible]
借入金	[illegible]
假受金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

右之通候也

昭和八年七月三十一日
長春倉庫運輸株式會社

追而代表取締役阿川甲一、取締役榛田與市郎、楢山琢磨、鄧乾一、楊煥亭、常任監査役宇野常吉、監査役天野恒太郎任期滿了ノ處再選重任セリ

印刷機械及材料
各種印刷と製本
卸小賣 北原紙店
電話 三一四一

監督職員急募

各地業務開拓擴張の爲新人紳士を募る此の機を逸せず有爲衞に燃ゆる自信者奮つて飛躍せんとする志强固の理智者急ぎ集れ

●●生活の保證は確定支給にて
●入社條件具備せば特に優遇す（但し定員まで內地人に限る）

●自午前八時 至午後四時（臆本社誘導持參來談あれ）

八月三十日
新京ビル三階三八號
大正生命新京支部
電話三二六七番

滿洲語 速成班研究員募集

一、資格 初學ノ方（男女無制）
一、教材 滿洲支那語會話篇（外四聲及支那注音符號）
一、時間 自午後七時至九時迄
一、開講日 九月四日（申込八三日迄）
一、期間 三ケ月半
一、研究料 七圓（三ケ月半分）

御本人ノ學力ニヨリ他組隨時入社シ得
新京東二條通四三番地階上（滿鐵醫院西方）
滿洲語學研究社

特産出廻り近し さてその荷動き？ 敦圖線の開通などに伴ひ ◇―觀測とりぐ

本年度に於ける特産の出廻は早稲地帯である四平街附近より九月四、五日頃、早くも市場出廻があるものと見られ、從つて新豆の混保取扱は遅くも九月十日迄には開始される模様である、而して本年の

「特産」物輸送状態並に出廻状況は敦圖線の九月一日よりの本營業開始に伴ふ雄基、清津方面への荷動き及び本年末開通、假營業開始の豫定である〇〇線の完成により、當然一大變革を來たすものと見られこの結果は關係各地方の盛衰に關することとて一般より興味を以て見られてゐるが、右につき新京鐵道事務所の根占混保係主任は語る

本年の特産物移動状態は昨年度と同一と思ふ敦圖線の本營業開始により同線に吸收される

「大豆」は羅津港の百二十萬トン輸出を目標の港灣設備完成による歐洲航路の船舶寄港までは甚微々たるもので内地行のもののみであらう〇〇線が完成さるれば明年は二十九、六萬トン、明後年は四十萬トン内外の大豆を吸收、羅津港の港灣設備の完備及び、油房、銀行其他商業的機關の進出と相まつて、愈よ本格的に北滿洲の門戸としての機能を發揮するものと見られる、而してこの結果年輸出額百萬トン(内大豆八〇パーセント)のウラヂオは六十萬トン以下になる豫想だ、吉敦線で

「輸送」される大豆は、全長百八十三キロの間に煙筒山、磐石のみしか集散地がなく商業的發展を見ざる同鐵道沿線では先づ從來通りと云ふべきだらう、從而新京に出廻る大豆も大差ないと思ふ、現在大連より輸出される大豆は日本行百五十萬トン、歐洲行百二十萬トン、南洋行十萬トン、支那行六十萬トン、米國行六萬トン、ウラヂオよりは日本行五十五萬トン、歐洲行六十萬トン、だがこれが如何に變化するかは興味ある事だ

減刑運動は封ぜられた形 演説會その他の取締りで 新京署から注意

具体的運動に乘出した五・一五事件被告減刑達成同盟本部では大和通り大成館内の事務所に

「有志」參集し、協議を重ねて居るが、三十日午前十一時有志の岡市氏が新京署に渡邊高等主任を訪ひ諒解を求める處あり、渡邊主任より

「當局として演説會の開催、街頭署名、立看板、戸別訪問、檄文撒布等は何れも本意の示達通り充分取締りの意向である」

と述べたので岡市氏は取締緩和方を要求して退出した、尚ほ協和會の小澤審査處長も同問題を重視し協和會の立場として内容聽取のため同時刻渡邊主任を

「訪問」何事か協議したが、[illegible]としては問題の性質上及び滿洲の地理的情勢上嚴重取締る事が明かとなつたため運動策を封じられた減刑運動は早くも悲觀論さへ現はれるに至つた

故鈴木氏遺骨 奉天を出發

(奉天廿九日發國通)昨日來奉して一夜を明した故鈴木顧問の遺骨は本日午後二時四十分發安奉線で奉天軍部關係者を始め日滿官民多數の見送り裡に悲しき凱旋の途についた

朝鮮水害に御救恤金下賜 被害民光榮に感激

(東京廿九日發國通)兩陛下には今回朝鮮の水害を聞召され昨日多額の御救恤金を御下賜あらせられ永井拓相は廿九日午前九時半御禮のため參内した、永井拓相は謹んで語る

今回の被害、死傷、行方不明五、〇一八名、これを大正十四年の八百名、昭和三年の一、二一四名、昭和五年の一、六二〇名に比較すれば人的被害は遙かに甚大で住家、船舶、橋梁、道路等の流失壞損の物的被害も往年に比し多大且廣範圍で茲に再度の有難き聖旨を拜し被害民は光榮に感激し復舊に全力を盡すべきは勿論、官民一致協力聖旨の萬分の一にも報い奉らんことを期せねばならぬと存ずる次第であります

長春寺の結縁授戒

市内曙町淨土宗長春寺では來る十月初旬同宗總本山京都智恩院特命布敎師五島法住僧正の滿洲巡錫を機會として三日間結縁授戒會を執り行ふさうでこれは佛敎の何宗の信徒でも加入を妨げぬ法莚であるから加入希望者は來る九月二十五日迄に長春寺へ申込まれたいと

一、會期　昭和八年十月十日前後三日間(毎日午前九時より午後三時まで)
一、會場　曙町長春寺
一、入會費　金五圓也
　贈授戒　金一圓也(但し法名一號)
一、入會希望者は昭和八年九月廿五日迄に長春寺(電話二九二三番)へ申込むこと
一、入會者には袈裟、座具、珠數、卷物を贈與、又中食は同寺にて辨當供養す
一、贈授戒とは死去した親や子供の爲に回向供養すること

第三艦隊大連拔錨 三十日旅順へ

(大連三十日發國通)大連碇泊中の第三艦隊旗艦出雲以下各艦艇は三十日午前九時大連を拔錨旅順に向つた

海軍被告論告 十一日に延期

(東京卅日發國通)五・一五事件海軍側被告の事實調査並に保護調べは二十九日で打切りとなつた、二十九日公判の最後に於て塚崎辯護人から辯護士團を代表して辯論期日は九月七日となつて居るが準備の都合上十一日からにして貰ひたいと延期の申請あり、之に對し山本檢察官は檢察官としては九月七日に論告求刑すべく愼重に準備して居るが、辯護人の希望も無理からぬと思ふから敢て反對しないと述べた、高須判士長は結局辯護人の希望を容れ九月十一日に論告求刑をなすに決定した

論告文案脱稿

(東京卅日發國通)五・一五事件海軍側被告に對する論告求刑は十一日午前と決定したが山本檢察官の論告文案は殆んど脱稿し、論告は三時間位の長文となつた、十一日の午後より十六日迄辯護人の辯論、十八日には各被告の最終陳述あり次いで塚崎辯護士の謝辭ある筈である

近頃殖えた急行料不拂者 取締り規則を示達

滿鐵鐵道部は最近急行券なしで急行列車に平然とおさまつて居る乘客が増加するに鑑み次の方法で之を取締ることに決定、三十日各地方鐵道事務所に對し左の通り示達した

一、普通列車乘車券で急行列車に乘つた者に對し降車驛は急行料を請求すべし、乘客が之を支拂はざる時は驛長は誤乘の證明を爲し乘客を乘車驛迄送還すべし

二、既乘車區間の途中驛に至るものなる時は乘車券記載の區間に相當する料金を請求し記載區間外は誤乘の取扱を爲し乘過區間を普通列車で目的驛に送還す、急行料を支拂はざる時は乘車驛迄送還す

決然夫に隨つて北境奇乾へ 自分獨り安閑として……と 健氣、倉重警佐夫人

人跡稀なる奥地に勤務する者は從來赴任途中及勤務中の危險を虞れ家族同伴せず赴任してゐたが、今度滿洲國の北端奈勒穆幽警察署に

「赴任」せる倉重政然警佐は敢然節子夫人(二七)を同伴三十日朝新京を出發赴任の途についた、出發に先立ちて節子夫人は「夫が身命を賭して國のため働くのに自分獨り安閑として身の安全を圖る事は出來ない、自分も夫に隨伴して斃れるまで夫の活動を援けたい」との固き決心を打明け同伴を懇願し倉重警佐も夫人の健氣な決心に動かされ願出を許して赴任することとなつたのであるが任地奇乾が滿洲國北端に在つてハイラルから二百里

「騎馬」船の連絡を以て交通の便良き時で八日を要する僻陬である上不備な所だけに聞く者皆倉重夫人の男をも凌ぐ男氣と果斷を讃へると共に倉重夫妻の爲め幸あらん事を祈つてゐる

匪團依蘭東方でトラック襲撃 日鮮人廿數名死傷

(大連卅日發國通)當地某所着情報に依れば廿八日午前九時頃依蘭溝東方八粁の地點で〇〇線建設工事中の鹿島組トラックが匪賊の襲撃を受け、大工棟梁加藤五郎及び朝鮮人々夫十五名即死し、鹿島運轉手外日本人六名朝鮮人八名は負傷し、負傷者は目下扇子街慈惠病院に收容手當中である

大連港關税の全廢運動擡頭 變則だが愼重研究を要する 當の税關當局語る

(大連卅日發國通)大連港に於ける滿洲國税關當局の輸入税附加は舊政權が制定せるものを踏襲してゐるが、過般日滿實業者の批難要望により

「輸入」貨物二十七種の輸入税引上げを斷行した、然るに日滿業者中には大連港が自由港たるの建前に基き輸入關税を全廢すべしと唱へ、商工機關を動かして運動を起さんとするものあり右に對し税關當局は左の如く語る

大連港で關税を賦課するのは變則であるが、之が現實の問題として見ると關税收入は滿洲國歳入の四割を占めて居り、然も滿洲國には五分の生産税、二分五厘の運輸税、合計七分五厘の内

「國税」が存在するとの振合せは如何するか大連の關税問題は愼重研究を要する問題である

ハルビンの在住邦人増加 一月から千五百名

(ハルビン廿九日發國通)滿洲事變以來ハルビンの邦人は急速度に増加してゐるが去る七月末現在の邦人は七千四百四十二名に達してゐる、これを本年一月に比較すると千五百二十八名の増加である

哈市近郊の大討匪を開始 水陸相呼應して

(ハルビン二十九日發國通)ハルビン五十萬の市民を極度に脅かしたる最近一ヶ月の匪害續出に對し在哈日滿軍憲は過般來鋭意これが膺懲對策を練つてゐたが、此程漸く最後的討伐案成つて二十九日午前五時より水陸相呼應して大討匪を開始した、討伐範圍は阿城縣阿什河より呼蘭、太平橋に跨る廣汎な地域で日滿聯合軍は一齊行動を開始し匪賊をじりじり松花江岸に追ひつめ一擧に殲滅せんとする計畫である、この大々的討伐が作戰通り進行する時は遠からずしてハルビン近郊の匪賊は肅正なり、禍根は絶滅されるに至るだらう

一廢兵として 公務は帶びて居ないが……と 杉村公使は語る

(東京卅日發國通)杉村公使は左の如く語る

九月二日出發の筈でしたが、十日頃にしました、先づ滿洲に赴きそれから北支、中支、南支と二ヶ月半の豫定で廻る積です、使命と云つては何もありません、自由な身で行きたいと思つてゐます、廢兵の一人として大いに働きますかナア

滿支視察發令

(東京三十日發國通)前國際聯盟事務局次長杉村陽太郎公使に對し内田外相は八月三十日附を以て滿洲並びに支那各地視察旅行を命じた、杉村公使は九月十日東京發二、三ヶ月の豫定で滿洲、支那各地に赴き各方面の人々と會見專ら認識擴充に當らんとするもので何等公式使命は帶びしないが聯盟と支那との關係がライヒマンの渡支、宋子文の歸國により緊密を加へんとする際、聯盟通である公使の渡支は注目されて居る

少年團指導員講習會 奉天で開催

(奉天二十九日發國通)滿洲事變を契機として滿洲に於ける日滿少年團は驚異的な躍進振を見せてゐるが關東廳、滿鐵では日滿親善を先づ優良なる少年團の養成と交際から行ふ意味から今般兩者共同主催の下に少年團日本聯盟巡事三島通陽子、少年團日本聯盟主事蘆谷泰道兩氏を迎へ九月十二日より十七日まで六日間奉天に於いて少年團指導員講習會を開催することとなつた、右は少年團を指導し得る十八才以上の男子有資格者を全滿より集めこれに必須なる講習をなすもので講習希望者の申込みは九月九日までとされてゐる、然して滿洲側これに先立ち九月六、七日頃より五日間同所に於いて講習會を開く筈で講習者は既に各省より百五十名を選拔してあると

全新京個人優勝相撲大會 來る九月三日神社境内で

新京體育聯盟ではさきに學生相撲聯盟選手の來京に引續き帝都學生相撲界の覇者拓殖大學相撲部との對戰に刺戟され同好者も非常に當地相撲部の不振を遺憾として首都新京相撲部は全滿の覇者を

「目指」して連日午後七時頃より新京神社境内相撲場に於て内彈相搏つの猛練習を爲しつつ、之を機會に本聯盟は相撲道普及發達の助として來る九月三日(日)神社境内に於て新京個人優勝相撲大會を開催する事になつた、依つて相撲道普及と體育獎勵の爲め出場を希望してゐる、尚來る十日には全滿の雄四平街相撲部選手並に同少年部選手との試合を當地に於て開催致す豫定であり、學校

「當局」の了解と後援の下に小學兒童も連日猛練習をしてゐるので理解ある父兄の鞭撻を併てお願ひすると、當日の出場資格、相撲同好者にして相撲部人名簿に氏名登記のもので同人名簿は神社境内の相撲場に備付け同好者も毎夜七時頃より猛練習をして居り御、お湯の用意もしてあるよし

生殘者の座談會 けふ西公園で

三十一日は日露の役に皇軍が首山堡を占領した當日に當るので同戰役に從軍した人々で組織されてゐる新京長勇會の主催で既報の通り午後五時から西公園誠忠碑前に集合當時を追憶する、會費は金一圓

洮兒河流域水難續出

(四平街發)數日來の豪雨で洮兒河流域一帶は水難續出の慘状を呈して居るが洮南領事館警察分署管内なる洮南西北方七邦里六家子在住の鮮人三十名も其の安否不明なので分署では救助の爲め決死の警官隊一行六名舟筏の用意を整へ現地に急行したと

新發堡に匪賊 自警團出動

(四平街發)二十九日午後一時三十分某所着報によると四洮線三江口驛東方五十滿里なる梨樹縣第八區新發堡一帶に約二百の匪賊出現したので附近自警團百余は直ちに出動之れを攻撃中で此の一團は匪首青龍好、壓七省、中央好等の合流したものであると

住吉選手 コロンビア國に招聘さる

(東京廿九日發國通)南米遠征陸上選手一行の監督住吉耕作選手はコロンビア共和國よりの招聘により歸途一行と離れ同國に立寄り同國選手と競技することとなつた

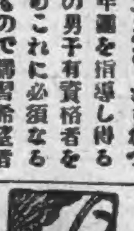
自動車に轢かる

三十日午前八時頃富士町東三條通の交叉點に於て路人の運轉する自動車で一滿人が轢き倒され直に滿鐵病院に擔ぎ込み、應急手當を施した、右被害者は曙町二丁目秋田商店店員張守山(二六)で頭足部に治療二週間を要する傷を受けたが該自動車は城内澤路長安公司中山誠氏使用のものであると

四平街 地事所長披露

前後任四平街地方事務所長は二十七日午後六時半から料亭鯛本店に管内在住官民有志數十名を招し盛んなる更迭披露宴を張つた、宴に先ち前任山岸守永氏の挨拶並に後任所長石岡武を紹介するや石岡新所長就任の辭を述ぶる處あつて開宴紅裙酒間を斡旋、主客十二分に交驩午後九時散會した

△四平街地方事務所長石岡武前任所長山岸守永兩氏は二十八日離就任挨拶の爲め市内重なる方面を歴訪した



▲オリエントのサロ子、京城のカフエーより金の成る木を求めて轉籍して來たさうだ、ながく肉感的でおさなしく乙女らしいはにかみ振は常連の悩みの種となつてゐる▲そナミのフサ子、いよく九月の二十日頃内地へ歸るらしい、そして彼氏！と結婚するんじやないかとファン連中氣をもむ事▲ミス東洋のカズエ、さすがに大阪出身だけになかく客扱ひが上手だ、あれだけの歌と踊りを持ちながらカフエーで過ごすとはちよつと實の持ち腐れじやないかといらぬ心配を…

吉凶禍福

△京昭町四丁目二番地森米司氏長女和惠さん二十日出生
△新京八島通一號ノ十三田村英男氏長男穣一さん二十日出生
△新京入船町三丁目五十嵐榮三郎氏三男雅夫さん、二十一日出生
△新京三笠町三丁目六田中サク方前田利之助氏四女イチさん二十八日午前九時三十分死去

一度は是非 初秋の殿堂へ カフエー トリオ 東二條通一番地 電話二二四八番

支那料理 例年通り始めました
毎度御好評を頂きまして厚く御禮申上ます大變お待ちどふ様で御座いました愈々本日から新しい調理法で材料精選内容豊富(錦)獨特の珍味を御試食お願ひ申上ます出前遠近に不拘迅速に配達致しますどうぞ宜敷
新京吉野町二丁目 錦食堂 電話二九一六番

弊社從業員相磯光太郎儀一昨二十九日夜工事場に於て遭難仕り候間此段辱知諸賢に謹告仕候
追而葬儀は本日午後四時三十分西本願寺に於て執行仕候
昭和八年八月三十一日
株式會社福昌公司 新京出張所

櫻御影石販賣
關東廳及滿鐵工事課の賞讃を博せし櫻御影石
火熱寒氣に絶大の耐久力を有し磨けば大理石以上の光澤を有す特別長大物直經六七尺、長四、五十尺
細工入念—期日正確—價格低廉
鞍山大和町一丁目九ノ三 田尾組
取次 新京日本橋通七八 電二一一六番

開院廣告
鍋谷耳鼻咽喉科療院
特ニ難聽耳鳴症(耳硬化症)漫性中耳炎 アデノイド扁桃線疾患 蓄膿症
新築清契ナル病室ノ設備アリ
新京曙町三丁目二十三番地 滿鐵病院裏通一筋目
醫學博士鍋谷傳一郎 電話(呼出)三二七八五番

菓子を安心して買へる店

赤十字社滿洲本部の社業に就いて (一)
どんな仕事をしてゐるか

赤十字は日本人や外國人に對し入社を勸め社資の增加を企てゝ居るか一体同社はどんな仕事をして居るだろうか等さ質問を受ける場合が尠くない或は又自分は赤十字社に入社して居るけれども何等利する所無く只年醵金を納むるのみである等さ云はるゝ方があるが當局さして此是等の方々に對し一言申述べて了解を得度き物であるは申迄も無く赤十字は大方の好意に依り社資を集め人道に立脚し一視同仁の主旨に基き博愛事業を爲すのが本務である、換言すれば滿洲本部さしては博愛の根本義を滿洲國に植込み之に依りて王道主義の敷衍普及を輔け日滿兩國人の共存共榮の實績を擧ぐるのを助長せむさするに在るのである、此目的を遂せむが爲には赤十字主義實行にある其の實行を期するには須く資源を要するのです其資源を得るには大方の理解さ同情さに俟たねばならぬ、そして社資の增加するに從ひ段々さ手廣く社業を爲すのです、然らば目下本部にては如何なる範圍で社業を實施して居るかさ謂ふのに即ち本部は滿洲に於て大略次の樣な活動を成し社會の深甚なる感謝の念を惹起せしめて居るが、衛事業の性質に依り今後も夫々擴張して益々發展に努むる管である

(一) 救護看護婦の養成 戰時及平時に於ける救護事業の實施に方り救護員さして最も必要なるは看護婦であるから特に本社の主旨を了得し特別の教養を施し救護班の編成に備ふるさ共に一面優良なる看護婦を社會の各方面に送り出すことは衛生思想の普及に努める所以であつて最も肝要な事であるから其の心掛で看護婦の養成に努めて居る、此事業を始めたのは民國八年であつて已に卒業生約一百名を出し目下養成中の生徒數十名あり

(二) 災害救護召集 救護員 滿洲在住救護員は時々異動を免かれざるも大体に於て醫員以下一百二、三十名を下らず災害事變に當り直ちに召集服務せしむることを得、應急救護上遺憾無きを準備を施して居る

(三) 滿洲事變救護班編成 民國二十年滿洲事變突發するや本社の命に依り多數の救護員より成る救護班を編成し遼陽衛戍病院に前往し赤十字救護班さして完全に勤務せしむ、此日數一個年取扱患者數實人員一、二一七名、延人員三〇、九七五

(四) 救護事業 天災事變突發に依る罹災者の苦痛を輕減する救護措置は敏活を要するから恒に救護員及救護材料を整備し有事に應ずる準備を爲さねばならぬ、本部開設以來救護を實施せしこと四百廿七回で救濟人員九萬七百九十三名、延人員三十四萬七千三十二名に上つて居るが其中主なるものを掲ぐるさ左の通

一、鳳凰城動亂救護 民國當初鳳凰城附近で中國官軍兩軍の衝突あり負傷者十九名を同地救護所に收容したるが同所閉鎖迄救濟日數五十日患者七百八十六名である

二、郭家店事件救護 民國五年梨樹縣下に於て奉支兩軍衝突事變起りたる際救護員を派遣す此救護日數三十日收容者百五十二名治療延人員一千九百四十八名

三、奉直戰傷者救護 民國十一年五月支那奉直兵戰勃發し此の負傷者救護の爲奉天赤十字病院さ同善堂を救護所に充てたるが患者實人員八百五十五名延人員二萬五千四百十八名で此の經費は約日本金一萬圓を要せり又奉天軍の山海關にて衝突の結果奉天軍錦州野戰病院に收容せられた數百名の患者の爲に衛生材料さして多額の藥品、治療器械を寄贈した

(この項未完)

ハルビン 赤十字診察所

(ハルビン廿九日發國通)ハルビンに日本赤十字社診察所が開設せられて一ケ月、市民はその優秀なる醫師さ完備せる施設に感謝してゐるが此程一部の心ある奇篤な某氏(特にその名を秘す)が一千圓を寄附したのに端を發し、續いてキタイスカヤ街居住の井上藥房主人井上析平氏がぽんさ一千圓を喜捨し、それより引續き有志十一名の寄附が集まり現在では開院一ケ月にして四千二百圓の寄附金が市民の感謝の現れさして集まるに至つた

民事訴訟費用法
滿洲國で新に制定 教令案の内容(下)

第十二條 承發吏の手數料及立替金に關しては別に之を定む

第十三條 公科、新聞紙を以て公告したる公告料は各其定價に依る

第十四條 郵便料、電信料、遞送料は其の實費に依る

第十五條 民事訴訟條例第二百五十一條の規定に從ひ相當の訴訟代理人に委任すへきことを命したるさき又は同條例第三百九十條の規定に從ひ囑託を爲したるさきは其報酬は法院之を酌定す

第十六條 判決若其他訴訟に關する文書を送達するには毎件一角を徵收す

承發吏をして前項の送達を爲さしむる場合に於て一日内に往返すること能はさるさきは一夜につき宿泊料五角並船車賃の實費を徵收す

第十七條 當事人及關人の日當は出頭一度につき五角さす

鑑定人通譯及民事訴訟條例第三百八十九條に規定する陳述人の日當は出頭一度につき五角以上五圓以下に於て法院之を酌定す

鑑定又は通譯に付き特別の技能又は費用又は長時間を要するさきは日當の外に法院の相當さ認むる金額を給することを得

第十八條 當事人、證人、鑑定人、通譯及民事訴訟條例第三百九十九條に規定する陳述人の宿泊料は一夜につき五角以上五圓以下に於て法院之を酌定す

第十九條 當事人、證人、鑑定人、通譯及民事訴訟條例第三百九十九條に規定する陳述人の船車賃は實費に依り法院之を酌定す

第二十條 當事人、證人、鑑定人、通譯及民事訴訟條例第三百九十九條に規定する陳述人の日當宿泊料、船車賃及其他の費用は其請求に因り法院之を支拂ふ

民事訴訟條例第三百九十九條の規定に依り囑託を受けたるものに對する報酬も亦同し

第二十一條 推事及法院職員證據調査の爲實地に出張する場合の日當宿泊料及船車賃は證人に準して計算す

第二十二條 本法に定むる必要の費用は其實費に依る

第二十三條 當事人の預納に係らさる費用は審判因り其費用を負擔すへきものより法院之を徵收することを得

前項の規定に依る費用の徵收は第一審の受訴法院の決定に依り民事訴訟執行規則の規定に從ひ之を執行す其決定は執行力ある債務名義さ同一の效力を有す

前項の規定は民事訴訟條例第三百三十九條の規定に從ひ相手方より審判費用を徵收する場合に之を準用す

第二十四條 當事人か訴訟救助を申請するさきは相當なる店舗をして保證せしめ或は隣戶の確實なる保證書を添附提出すへし

當事人前項の保證又は保證書を得ること能はさる旨を疏明したるさきは救助の要件を具備する場合に限り法院は救助を許可することを得

第二十五條 法院か救助を許可したる後當事人か救助を受くへからさることを發見したるさきは徵收すへき費用に付き隨時に裁決を以て當事人或は保證を爲したる者をして追納せしむることを得

前項の裁決は民事訴訟執行規則の規定に從ひ之を執行す其裁決は執行力ある債務名義さ同一の效力を有す

第二十六條 法院は救助を受けたる者亡故したる場合に於て裁決を以て訴訟の承繼人より徵收すへき費用を追納せしむることを得

前條第二項の規定は前項の場合に之を準用す

附則

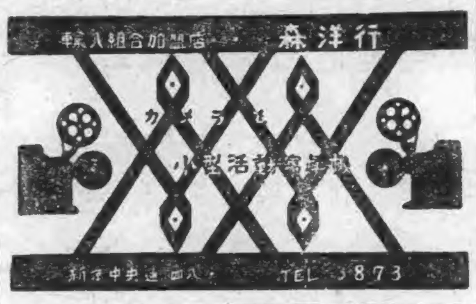
本法は公布の日より之を施行す

民事訴訟費用法制定理由

民事訴訟費用に關する法令は現在舊法を援用しつつあるも該援用法令に於ては北滿特別區法院は別個の取扱を爲し極めて不統一なるを以て新に本法を制定して之を統一するさ共に訴訟費用の低下を計り一般の負擔の輕減を計らむこさを期せり

監察制度(二)
監察院長 羅振玉

雍正の初め復た科給事中を以て都察院に隸し、都御史の考核を聽く其の監察御史は十五道に分けられ左都御史副都御史の職掌は中外百司の職を察するに在り其の治の得失さ其の人の邪正さを辨す科道官を率ひ各其の言職を矢し以て常を綱へ調憲を乗る京畿道を率ひ以て其の考察、識分辯訴の事を治む、大政事にして九卿に下し議する者は其れに參畏すべし凡そ重辟は刑部、大理寺に會し以て獄を定む秋審朝審、大祭祀の場合は儀に侍ふ六科給事中は科鈔の發するを掌る親しく內閣に於て本に稜し而して各部に分下し封駁すべき者は則ち聞を以てす京に在りての各衙門の政事を稽察し而して其の々稽を汪鎖す皆任ずるに言を以てす朝會は即ち其の儀を糾す監察御史は京に在りての各衙門の政事を稽察するを掌り各省の刑名を分核す、秋審、朝審には各固して勾決を俟ち朝會には則ち其の儀を糾す、又巡城御史を設け京城、五城、十坊の境を分轄を掌る、而して其の獄訟姦褻を弭く、月吉(一日)には其の鄕約を率ひ而して條教を宣し凡そ振恤の政令を掌る宋明の制を觀すれば尤も美備なりき蓋し御史の設は宋の以前に僅かに糾彈さ風紀等の掌司するのみなりき、宋に至れば而して諫言を合して一さ爲せり以て風紀の事は上さ下が交相に守るべし僅か祭祀のみに在りては尙政治の全を核するに足らず、有清に至り又給事中を出て都察院に轄せられ其の法制は善を盡し美を盡せるを以て加はるは蔑かりき、今新國家監察院の制は蓋し宋以前の御史臺に仿ひ而して審計を加入せしものなり有清の制、戶科給事中が財賦せるさは其意正に同じ然れども內外百官に於ては能く惡を去り而して賢を進む能はず政治の得失、民生の疾苦風化の綱維に於ては均しく干與し能はざるなり、且規法中不職案の集効に於て一を懲せば百を警めしむべき公布の明文無し近日黑龍江省丹障雪階を彈劾せる案の如く公布せざるの故を以て報紙に秀言の日に出づるに致せしは殊に國家の是非を明かにし勸懲の道を示す所に非らざるべし茲に列代の制度因革を略述し本院の缺陷に與日補正する所あらんことを冀ふ



台灣サンゴ 加工して廉賣

金妻伴けへ台灣基隆から岩田珊瑚店が出張し本垣台灣サンゴ千余點を陳列し加工の實際を見せて產地の卸値さ同樣に廉賣するさうである

ラジオ

三十一日(木) 新京

奉天後 四、〇〇 レコード 相場 商業通信社

新京後 四、三〇 演藝
同 後 五、〇〇 時事解說
同 後 五、三〇 ニュース 滿洲語
東京後 六、〇〇 ニュース 東京中央放送局編輯
新京後 六、一〇 語學講座(滿洲語)講師 高宮盛逸
同 六、四〇 語學講座(日本語)講師 植松金枝
同 後 七、〇〇 ニュース 英語
同 後 七、一〇 ニュース 露西亞語
同 後 七、二〇 ニュース 朝鮮語
同 後 七、三〇 ニュース 氣象概報、放送局編輯及プログラム豫告
同 後 八、〇〇 演藝
東京後 八、三〇 時報
同 後 八、三一 ニュース 東京中央放送局編輯

新刊紹介

△國勢グラフ(八月號)監修、矢野恒太氏の資金の地方還元についての外生產消費、交易、物價、金融財政及列國の貿易增減圖表、經濟大勢圖表等あり、一部金二十錢東京京橋國勢グラフ社發行

△佳木斯移民の實況(東亞經濟調査局小冊第十四)佳木斯武裝移民團長豫備步兵中佐市川益平氏述一部金二十錢、東京麴町區內山下町一ノ一東洋ビル內東亞經濟調査局發行

△調査彙報(七號)貨幣相場、勞動賃銀、小賣物價、市場會社成績歸乘降人員、その他新京經濟界統計等一部金二十錢新京商工會議所

△滿蒙(九月號)菱刈將軍を迎へて、滿洲產業建設の過程、王道主義經濟の建設、日滿實業協會設立案、北滿洲の交通、農林工業、商業、滿洲獨立の幇助の三人男其他一部金五十錢大連紀伊町滿洲文化協會

御報次上
廣告マッチ 進物用品 カレンダー 扇子團扇
新京東二條通 出田吟味堂
趣味蒐集 マッチレッテル

鏡臺と世帶道具が揃ひました!!
家具と敷物
新京日本橋通 品川洋行

支那形黑煉瓦 赤煉瓦 全 製造販賣
但シ南嶺及城內方面ノ御用ハ特ニ格安ニ御相談ニ應ジマス
德昌公司窯業部
事務所 新京東四條通十九番地 電話三四八三番
工場 新京南關宋家屯

三井茶園製
國產 日東紅茶
市內各食料雜貨店にあり

營業科目
木土建築 工事請負 設計製圖 施工監督 土地測量
滿洲國政府指定請負人
新京室町二丁目九番地
和成公司
店主 吉村元七郎
電話四七九〇番

建築
合資會社 阿川組設計部
工學士 前田虎之助 福島祿壽 中野一平
新京日本橋通 電話 長 二〇三六番 三三〇五番

國都の新秋を飾る
秋冬物
新製品大發表會
呉服 雜貨 洋
日時 自九月一日至九月五日 自午前八時至午後十時
場所 於太子堂
初秋商戰にトップを切つて備ふる三井の尖兵陣は各產地の清新味をそのまゝに移し經濟界の變轉に萬全の觀測を期せし粒選り揃ひにて『キット』皆様の御滿悅を得ることゝ確信して御待ち申して居ります
大連 臨時出張
三井呉服店

ブルトーゼ（液狀）

血と肉を增し骨を強める

ネオブルトーゼ錠

正しい榮養の認識

ネオブルトーゼ三大貴重成分

●骨髓成分
造血ホルモン
含燐蛋白質
レチチン
コレステリン

●骨質成分
燐酸カルチウム
オッセイン

●ブルトーゼ粉末
鐵プロタルビン

現代の科學は吾々の日常生活の根據であり基調である台所の科學は吾々に榮養に關する正しい認識を促したが しかし一方保健と榮養の問題に過敏になつた人々の頭腦には新聞や雜誌に宣傳せらるゝ種々雜多の榮養方法や榮養劑に關する斷片的智識が榮養の根本內容に就ての主客本末をも混同せしめて極めて雜然として注入されたといつてよいしかもその結果はどうであつたか各種のヴイタミン劑　諸種の酵母劑雜多の葡萄糖劑の市場へのインフレイションによつてその各々が榮養全般を司るもの如く思惟偏重さるゝの傾向を發生したもとより是等榮養劑の各々の有する特殊性に就て一般の認識を深め、より正確なる科學的批判を促すものとせばそは國民保健上よりも甚だ慶ぶべき現象ならむもその偏重によつて本末を忘却しヴイタミン劑や酵母劑にのみ委囑して母乳の貴重性をすら忘れんとする母性の出現するに至つては又寒心の外はない

骨髓は生命の源泉

醫學博士　西谷宗雄

血液は生命の源泉である 血液は固形成分（赤血球白血球血小板）と液狀成分とから構成されてゐるのであるがこの血球にも一定の生命がある即ち一定期間その機能を發揮した血球は遂に老廢死滅し次の運命を辿り更に續々新生されたる血球によつて補充されてゆくのである 一方血球は間斷なく新生し老廢血球を淨化し「造血機器」と呼ぶ――これは「骨髓」に外ならぬ實に骨髓中ではたえず新しい血球が產生され然もこの新生された血球は骨髓の特殊機能によつて一絲亂れざる統制のもとにたえず血流中に輸送されてゐるのである是等骨髓の生理的機能を活潑に持續せしむるために造血機能刺戟素なるものが重要なる役割を演じてゐるのであるから骨髓物質中にはこの貴重なる刺戟素を多分に含有するのみならず蛋白質脂肪等の如き發育促進のために重要なる榮養素をも包含してゐる理である 緊く生命源泉の血液產生の母地――骨髓こそは生命保存と保健の上に最も重要なる要素の一つたることが明瞭である

元來吾々の合理的榮養はその內容として頗る複雜なる要素の複合體を要求するものであつて二三の個々單獨要素の偏用によつては完全なる生命の保全は期し難い吾人の食餌の主要內容は榮養素　嗜好素　ヴイタミンの三者である就中榮養素としては蛋白質　脂肪及び類脂肪體　含水炭素　鹽類　水であつて是等は生體構成の材料でありエネルギーの資源であつて夫々榮養上の特殊の價値と意義を有するものである然し更に最も注意すべきことは是等の複雜なる化學的內容の榮養料が人體內に攝取吸收せられて辿る最後の途は必ず血流中に入る事である　血流は地上の文化建設に役立つ水流の如く凡ゆる榮養の配給は勿論ホルモン　免疫體　抗毒素等の凡を生命保存に必須なる一切の物質を各臟器の組織細胞へ輸送してゐるのである失血又は出血による血液量の減少―貧血がいかに吾々の生命への脅威であるかといふことも如上の理によつて容易に理解され得るであらう

從て血液產生機關たる骨髓を直接刺戟して造血機能を促進旺盛ならしむる骨髓製劑**ネオブルトーゼ**の如きは早產兒　體質虛弱兒　佝僂病　インフルエンザ　肺炎　百日咳　胃腸疾患等によるあらゆる貧血に向つて忽然奏効し強壯劑としては獨特の意義と臨床的價値とを有するものであつて是が使用は人體榮養の根本的要素の平等潤澤なる供給と共に健康保全の爲に疾病恢復の爲に重要なる要件たるべきものであらう

骨髓ホルモン鐵製劑

「生命の源泉」小册子　御申込次第無代進呈

低價藥

錠劑
百八十錠入　一圓
三百卆錠入　一圓仐錢
千錠入　四圓卆錢
五千錠入　二十一圓

散末
二五瓦入　七十五錢
一〇〇瓦入　二圓七十錢
五〇〇瓦入　十二圓

NB133

株式會社　藤澤友吉商店　大阪道修町
支店　東京・京城